LEXUS
EXPERIENCE AMAZING

LBX MORIZO RR

■“MORIZO RR”はトヨタ自動車（株）会長 豊田章男のドライバー名称「MORIZO」を由来に命名しています。

マスタードライバー豊田章男自らがテスト走行を重ね“運転する楽しさ”を追求した、LBX MORIZO RR。

2023年11月に発売開始した高級車の概念を変えるクラスレスコンパクト「LBX」をベースに、
1.6L直列3気筒インタークーラーターボエンジン（G16E-GTS）を搭載。
LEXUSらしい上質な走りと洗練されたデザインはそのままに、
モリゾウこと、マスタードライバー豊田章男と共に、基本素性をさらに鍛え上げました。
クルマとの対話を楽しむことで、思わず笑みがあふれ、
非日常の高揚感を味わえる、ハイパフォーマンスモデルです。

CONTENTS　PAGE

FEATURES 01
DRIVING 02-17
DESIGN 18-27
TECHNOLOGY 28-31
EQUIPMENT 32-37
Bespoke Build 38-45
INFORMATION 46-55

LBX MORIZO RRの特長

レーシングドライバーが鍛えた走り

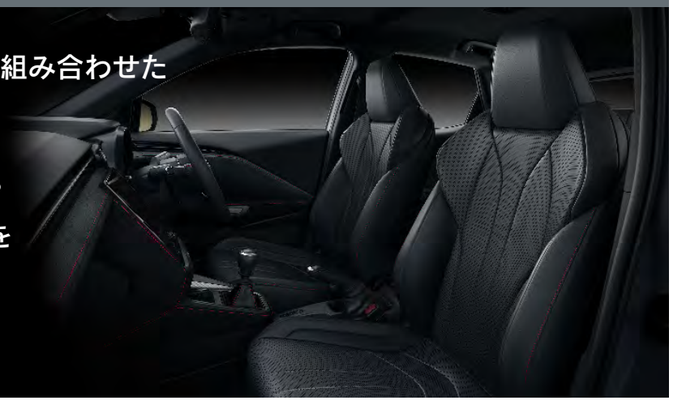
モリゾウことマスタードライバー
豊田章男とともに
レーシングドライバーが鍛え上げた走り。
思わず笑みがあふれるほどの
運転の楽しさを追求しています。

より低重心に走りのイメージを強化したエクステリアデザイン

専用バンパーや19インチ専用
アルミホイールによる性能向上とともに、
カラードブレーキキャリパーや
フロントメッキモールなどの
加飾に至るまで、
スポーティさを追求しています。

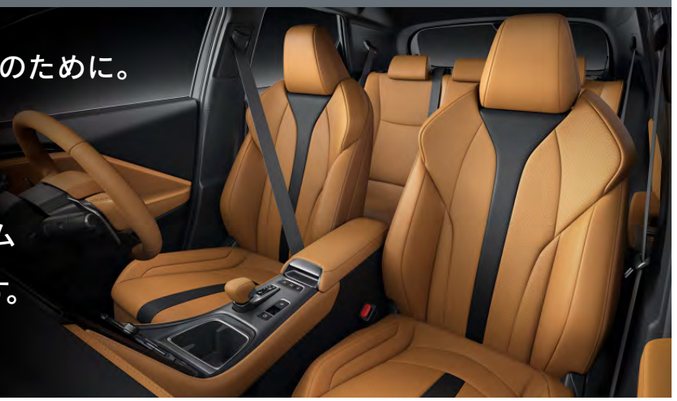
シックな中にスポーティな佇まいのインテリアデザイン

セミアニリン本革とスムース本革 を組み合わせた
ブラック基調へレッドステッチを
あしらい、スポーティな空間を演出。
ステアリングにはディンプル本革*を
採用しています。



オーダーメイドシステム“Bespoke Build”

お客様ひとりひとりの走りの空間のために。
専用アイテムを含めた豊富な
バリエーションの中から1台を
作りあげるオーダーメイドシステム
“Bespoke Build”を採用しています。



＊“Bespoke Build”のステアリング&シフトノブ色でソリスホワイトまたはオーカーを選択した場合、ステアリングはディンプルなしの本革となります。

※画像は一部実際の仕様と異なります。

レーシングドライバーとクルマの基本素性を徹底的に鍛え上げ実現した非日常の高揚感を味わえる走り

LBX MORIZO RRは、モリゾウことマスタードライバーである
豊田と共に、クルマとの対話から思わず笑みがあふれ、
非日常の高揚感や運転の楽しさを味わえる走りを目指しました。
1.6L直列3気筒インタークーラーターボエンジン（G16E-GTS）、
フルタイムAWDとDirect Shift-8ATがもたらす、
伸びやかで気持ちの良い加速やエモーショナルなサウンドを追求し、
専用プラットフォームの開発や更なるボディ剛性の向上、
高いコントロール性を実現したサスペンションなど、
基本素性を徹底的に鍛え上げています。
また、運転する楽しさをより感じられるようドライビングポジションも見直し、
クルマとの一体感をより一層高めました。

※画像は一部実際の仕様と異なります。

レーシングドライバーと鍛え上げた基本素性［1］

俊敏さと力強さを両立したスポーツAWDのためのプラットフォーム

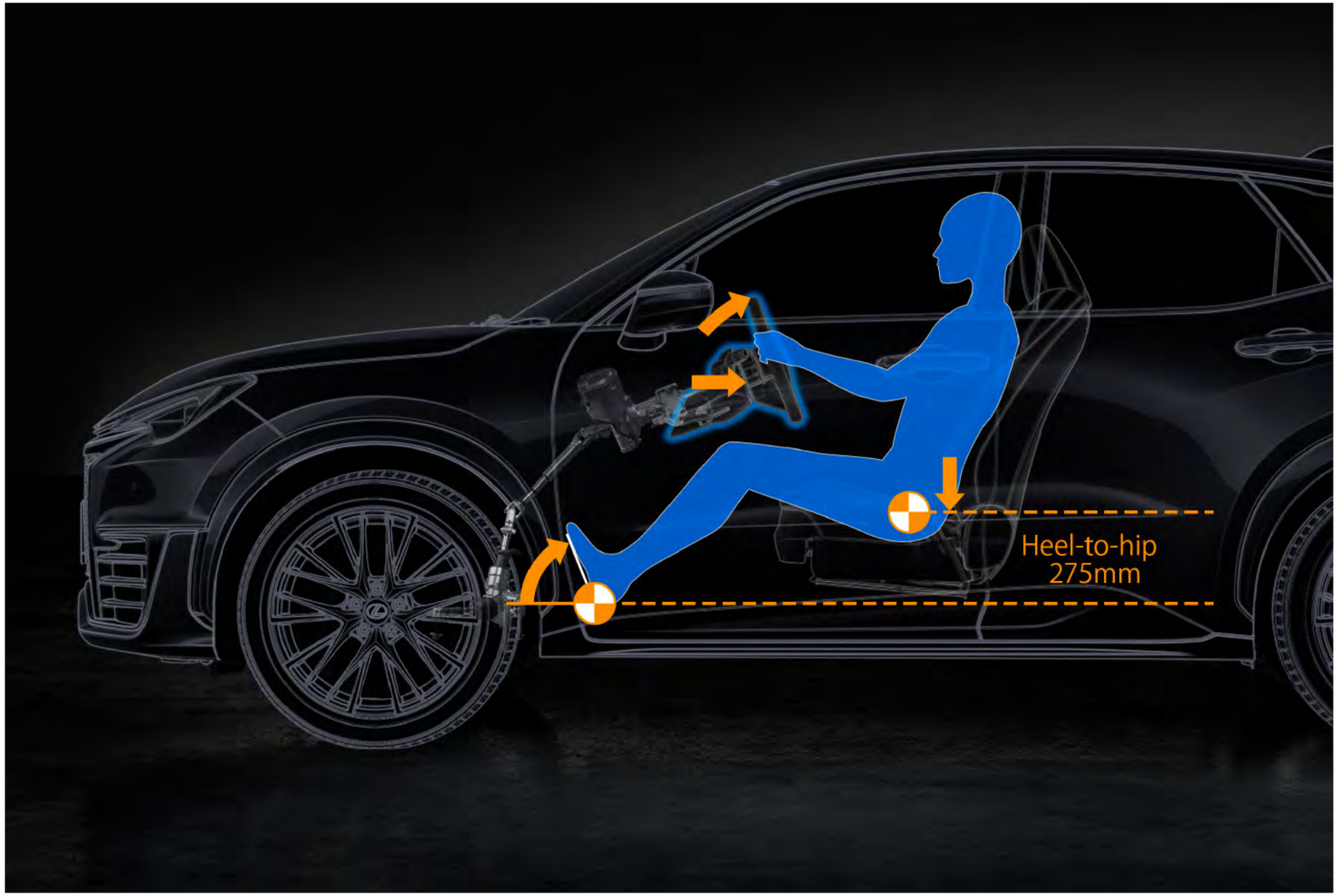
軽量・高剛性が特長のプラットフォームをフロントに採用し、リヤにはスポーツAWDに求められるディファレンシャルギヤ・サスペンションのサイズや形、剛性、取付位置を確保できる、ひと回り大きなプラットフォームを組み合わせています。これにより、スポーツAWDの駆動力やハイグリップタイヤの入力を受け止め、様々な走行条件においても安定性、コントロール性に優れた足まわりを実現しています。

※画像は一部実際の仕様と異なります。

レーシングドライバーと鍛え上げた基本素性［2］

ドライビングポジション

SUVライクな視線から少し視線を低く、ドライバーをクルマの重心に近づけたLBX ハイブリッド車のヒップポイントから、さらに10mm下げ、クルマとの一体感をより一層高めました。

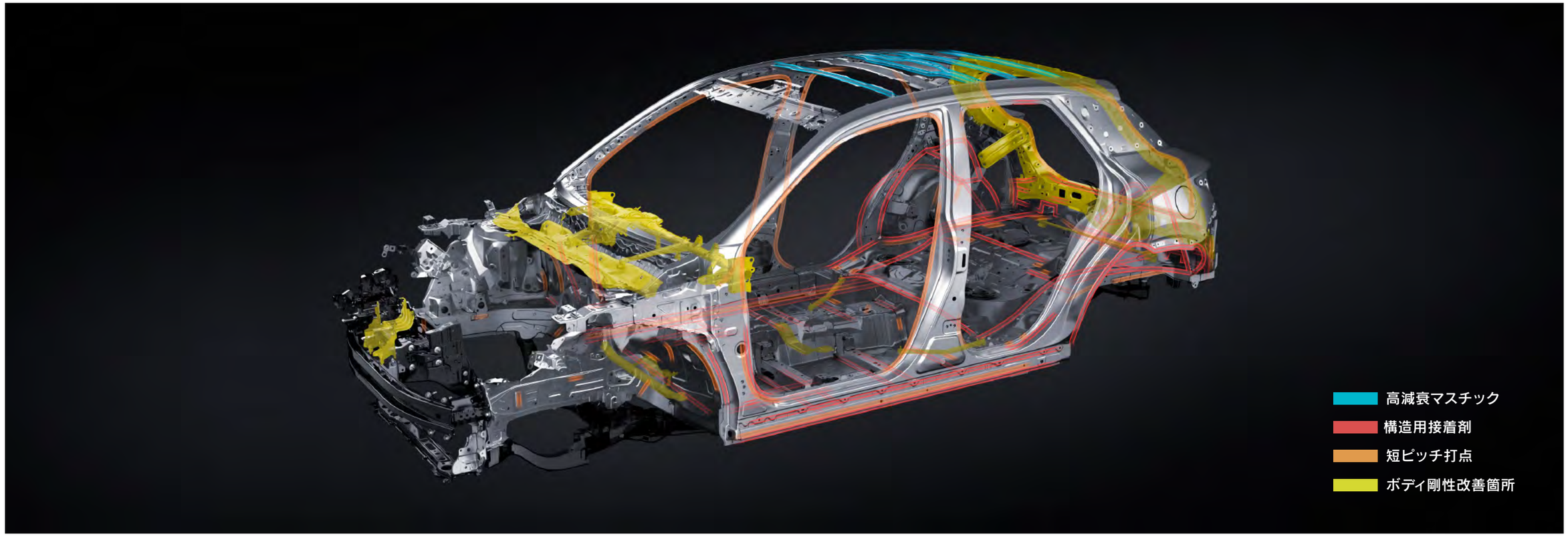


※画像は一部実際の仕様と異なります。

レーシングドライバーと鍛え上げた基本素性［3］

高剛性ボディ

高い操舵応答性を実現したLBXハイブリッド車のボディから、さらに剛性を高めたアッパーボディにはドライバーに効果的に体感できる箇所に対し、短ピッチ打点を車両全体で469箇所追加、また構造用接着剤も約12.8m塗布範囲を延長することで振動低減とともにクルマとのさらなる一体感を生む土台を作りました。加えて、ロアバックの板厚アップ、アンダーボディ床裏への操安ブレース・リヤにパフォーマンスダンパー®を設定し、優れたハンドリング性能と乗り心地を実現しています。



※画像は一部実際の仕様と異なります。

レーシングドライバーと鍛え上げた基本素性［4］

サスペンション（フロント・リヤ）

フロントは軽量高剛性なストラット式、リヤには高い応答性とグリップ力を確保するダブルウイッシュボーン式を採用。
フロントは、レスポンスの良い操舵応答性と質感のさらなる向上のため、ロアアームへ熱硬化樹脂を塗布し焼き付けることによる世界初*のレスポンス向上減衰構造REDS（Response-Enhancing Damping Structure）を採用。リヤは高剛性なピロボールジョイントの採用などによってブッシュ特性、部品剛性を最適化。タイヤのグリップを引き出し、様々な路面状況での高いコントロール性を実現しています。

＊サスペンションへの採用が世界初。

フロントサスペンション

フロントロアアーム

リヤサスペンション

※画像は一部実際の仕様と異なります。

レーシングドライバーと鍛え上げた基本素性［5］

ブレーキシステム

AT車はフロントにベンチレーテッドの2ピースディスク、リヤにソリッドディスクを設定。MT車はフロントにベンチレーテッドの2ピースディスク、リヤにベンチレーテッドのディスクを設定しています。フロントとMT車リヤにはスリットロータを採用。ペダル剛性感を重視したチューニングをすることで、スポーツ走行に適したブレーキフィーリングを実現しました。

EXPERTモード

サーキット走行でのスキルアップなど、走ることの楽しさをより追求したEXPERTモードを設定。基本的にはVSC制御OFF状態としながら万一の際には車両挙動の乱れを緩和する制御ができます。EXPERTモードを選択するとVSC作動可能状態に比べてよりスポーティな走行が可能となります。TRCとVSCは停止しますが、車両の挙動によってはエンジンおよびブレーキの制御が介入する場合があります。
AWDモードがONのとき、VSC OFFスイッチを押すと、EXPERT表示灯が点灯し、同時にTRC OFF表示灯とVSC OFF表示灯も点灯します。EXPERT モード中にAWD モードをOFF にしても、EXPERTモードを継続します。もう一度VSC OFFスイッチを押すことで、EXPERTモードは解除されます。

■EXPERTモードを選択するとき
●公道では使用しないでください。
●路面状況や周囲の状況から、十分に安全が確保できるときのみ選択してください。
●EXPERTモード選択時の運転には、高度な運転技術技能を必要とします。路面状況や周囲の安全を常に確認し、通常以上の慎重な運転を心がけてください。

フロント

リヤ（AT車）

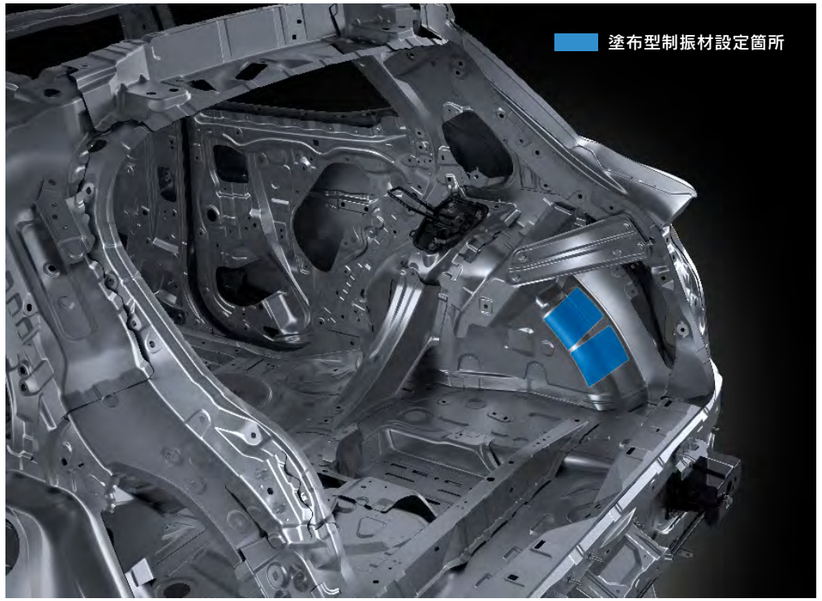
リヤ（MT車）

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

レクサスならではの静粛性

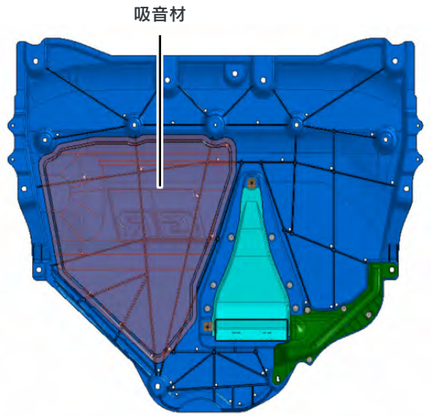
静粛性（NV低減・源流対策）

LBXハイブリッド車で徹底的にこだわった音や振動の発生源を抑制する源流対策を、LBX MORIZO RRでも追求しました。
LBXハイブリッド車で施したエンジンマウントの最適配置による起動時のショック低減や、ルーフパネルのマスチックシーラーの一部に高減衰タイプを採用し、走行時の車内静粛性の向上などに加え、リヤボディサイドへ塗布型制振材を設定。外気導入ダクトにはブチルシートを追加し、エンジンノイズの車内への侵入低減を図っています。さらに、各フェンダーへ不織布基材のフェンダーライナーを、フロントピラーガーニッシュへ吸音材と遮音材を、エンジンアンダーカバーとグローブボックスへ吸音材を設定することで静粛性を高めています。

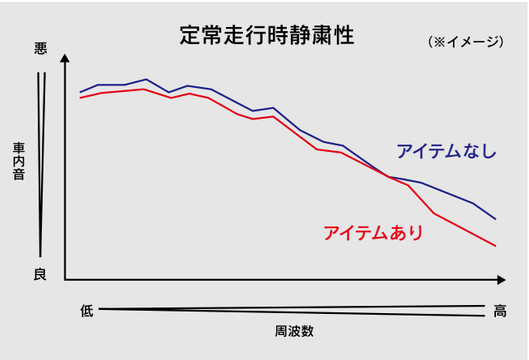


リヤボディ

フェンダーライナー



エンジンアンダーカバー



※画像は一部実際の仕様と異なります。

走りに貢献する空力技術［1］

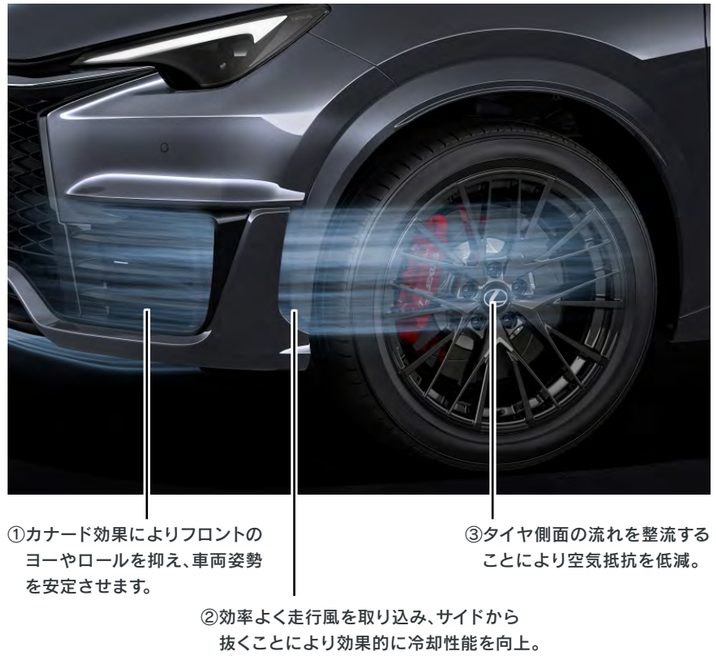
空力性能

LEXUS PATHFINDER AIR RACING*1との活動の中で培った技術を活かし、空力性能をさらに向上させました。

フロントでは、バンパーサイドに設定した水平フィンが走行中の車両姿勢を安定させます。また、バンパーサイド内に搭載された熱源*2に対しては、
走行風を集約しバンパー側面のスリットから排風することにより、効果的に冷却させるとともに、タイヤ側面の流れを整流し、空気抵抗を低減させています。

＊1.室屋義秀選手とエアレースのエンジニアと共に、LEXUSのエンジニアが2017年から技術交流が開始。2021年10月より本格的なエアレース活動を開始したレーシングチーム。
＊2.エンジンの高出力化や8速ATの導入に伴い、サブラジエーター（車両右側）、ATF（Automatic Transmission Fluid）クーラー（車両左側［AT車のみ］）を採用。

エアレースの技術を応用したフロントバンパーサイド水平フィン

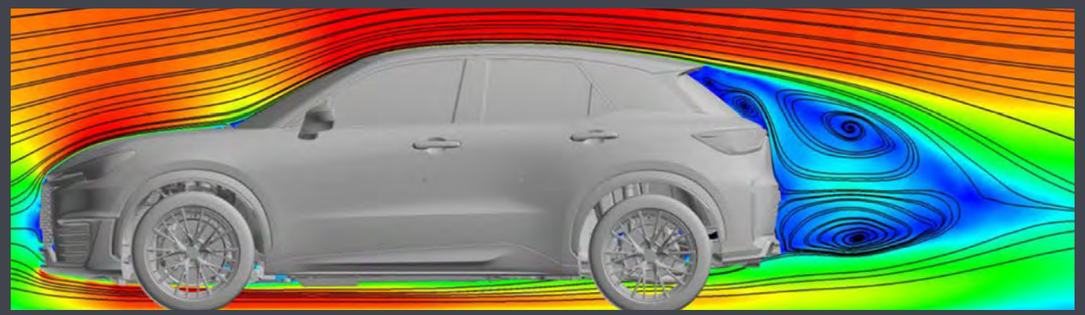


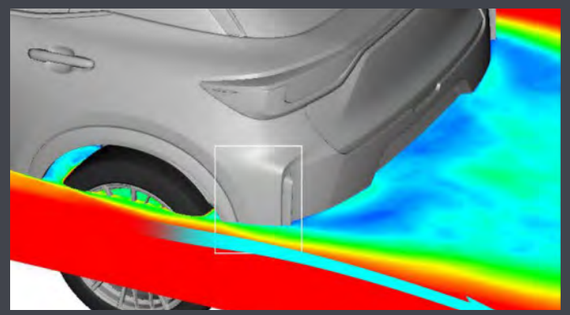
走りに貢献する空力技術［2］

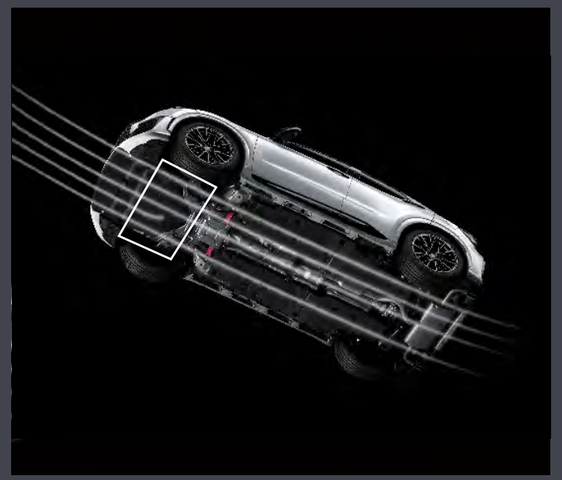
リヤでは、バンパーサイドの流れを側面の張り出しと縦フィンで飛ばすことで、風を巻き込ませず後方へ安定的に流し、背面空気抵抗を低減しました。さらに床下へ、NACA ダクト*付きエンジンアンダーカバーを採用しました。
下部ダクトから床下を通る走行風を取り込むことで、トランスファーを冷却。長時間のサーキット連続走行の実現に貢献します。

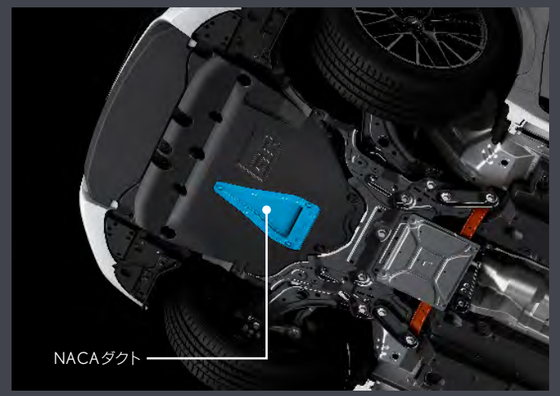
＊NACA（アメリカ航空宇宙諮問委員会：現NASA）で考案された、空気流の乱れを抑制する三角形の導風ダクト

■ボディ形状とパーツデザイン









※画像は一部実際の仕様と異なります。

スポーツ走行性能を極限まで高めた、1.6Lインタークーラーターボエンジン

1.6L直列3気筒インタークーラーターボエンジン（G16E-GTS）

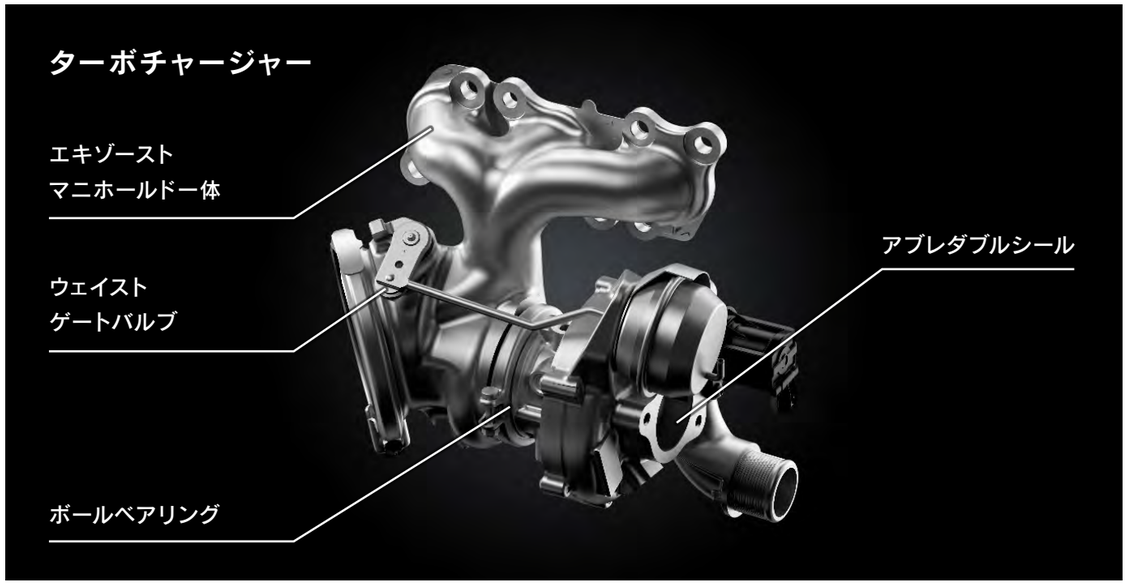
24年1月発表のGRヤリス向けに開発された、1.6L直列3気筒インタークーラーターボエンジン(G16E-GTS)を採用。高トルク、高出力に進化したエンジンがスポーツ走行性能を極限まで高めています。さらにLEXUSならではのチューニングを施し、レーシングドライバーによる徹底した走り込みを実施することで、伸びやかで気持ちの良い加速を追求しました。高速燃焼を高タンブル高効率吸気ポートとマルチホール直噴インジェクタで実現し、これにより高出力化に伴うノッキング対策と排気性能の両立を図りました。また、排気ガスを浄化する触媒をターボ直下に配置したことで浄化能力の大幅な向上を図っています。

徹底した軽量化による高レスポンスの追求

3気筒化に加え、ダイカスト製シリンダブロック（浅底ウォータージャケット、細径ヘッドボルト）、高強度アルミ製シリンダヘッド、中空組立カムシャフトを採用し、特に運動部品はピストンやクランクシャフトの徹底的な軽量化により高レスポンスにも寄与しています。

高レスポンスを追求したターボシステム

大型ターボ採用の背反であるレスポンス向上対策の為に、3気筒化の他、ボールベアリングターボとアブレダブルシール構造を採用。また、通常時にはターボのウェイストゲートバルブを閉じて走行し、アクセルONと同時にターボラグなくトルクが出る制御を採用しました。



※画像は一部実際の仕様と異なります。

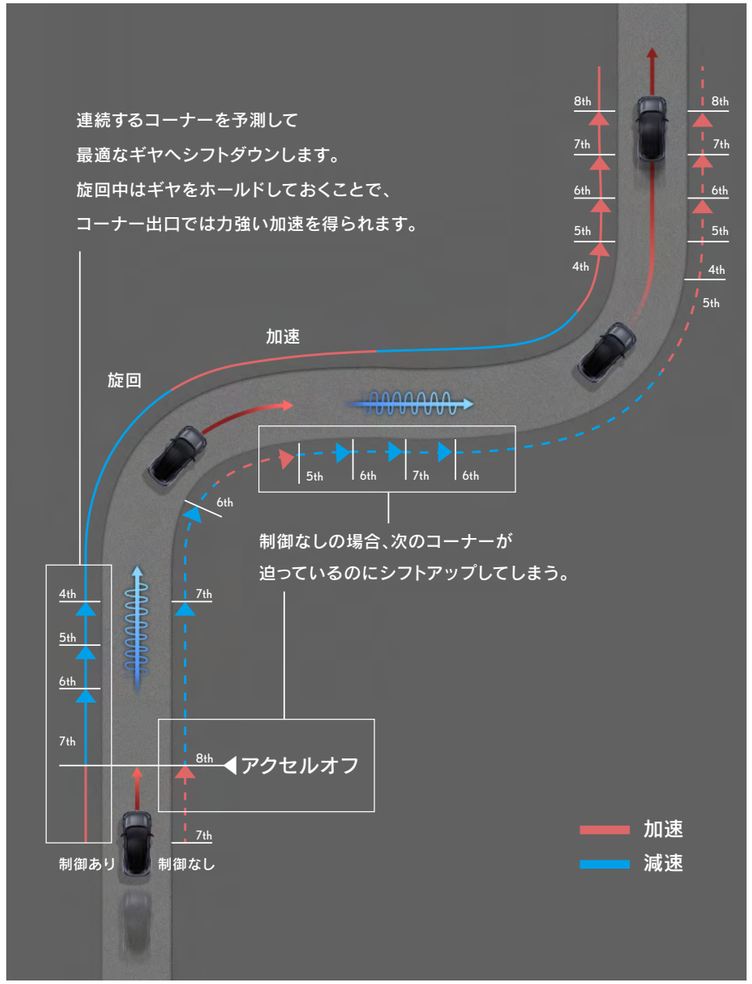
車両性能を最大限引き出し、スポーティな走りを楽しめるDirect Shift- 8AT

Direct Shift-8AT

リズミカルでテンポの良い変速により、シフト操作に気を取られずステアリング、アクセル、ブレーキの運転操作に集中でき、スポーツドライビングの楽しさを広げるDirect Shift-8ATを開発しました。

シーンに応じたギヤ段選択制御

Dレンジのままで、あらゆる運転・走行シーンにおいてドライバーの意のままに変速できる気持ちの良い走りを実現するため、走行環境とドライバーの意思により自動的に最適なギヤ段を選択します。スポーツモード選択時は、エンジンのパワーバンドを維持するようにギヤ段を選択し、より高いアクセルレスポンス、加速性能を実現します。



マニュアルモード制御

シフトレバーでMポジションを選択後、パドルシフトスイッチの操作で、ギヤ段の選択が可能なマニュアルモードを設定しました。エンジン最高回転数まで使い切ることを可能とするギヤ段ホールド制御の他、クラッチ圧の油圧制御システムとパワートレーンマネジメントシステムを統合的に制御することで素早い変速を実現する高応答アップシフト制御／ブリッピングダウンシフト制御を採用。ブリッピングダウンシフト制御によるエンジン吹き上がりの際には、心地よいサウンドを楽しんでいただけます。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

最大効率での発進が可能になるローンチコントロール

ローンチコントロール

ローンチコントロールを採用し、車両停止状態からの力強い発進加速を実現。ローンチコントロールがアクティブの時は、通常のストール発進よりもエンジン回転数が高くなります。

※ローンチコントロール制御は、エンジン高回転での発進を実現します。
（公道では使用しないでください。）詳しくは取扱説明書をご確認ください。

■ローンチコントロールを設定するには

1. 車両を停止する。
2. 左足でブレーキペダルをしっかりと奥まで踏み込む。
   ブレーキペダルを踏み続けてください。
3. シフトレバーをDにする。
4. スポーツモードを選択する。
5. EXPERTモードを選択、または、VSC OFFスイッチを長押し。
   TRC OFF表示灯とVSC OFF表示灯が点灯します。
6. パドルシフトスイッチの“＋”“－”を同時に1秒程度押し、その後離す。
   ローンチ制御状態を示す画面“Launch Ready”が表示されます。
7. アクセルペダルをしっかりと奥まで踏み込む。
   エンジン回転数が上昇し、発進待機状態となります。
   メーターには“Launch Active”が表示され、ゲージが減少し始めます。
8. アクセルペダルを踏み込んだら、ゲージ残存中（3秒以内）にブレーキペダルを離し、発進する。
   アクセルペダルを踏み込んでから3秒経過すると、ローンチ発進待機を示すゲージはなくなります。ブレーキペダルを離して発進しなかった場合は、一度走行して1からやり直してください。発進後アクセルペダルを離す、または100kmk/hを超えるとローンチコントロールは終了します。

■ローンチコントロールを解除するには

次のいずれかの操作を行ってください。
・シフトレバーをDまたはM以外にする　・スポーツモード以外のドライブモードを選択する

■作動条件　次の条件がすべて満たされたとき、ローンチコントロールが作動可能状態になります。
●エンジンやトランスミッションが十分に暖まっているとき　●エンジンやトランスミッション、走行制御システムなどの関連機能に異常が検知されていないとき
■ローンチコントロールがうまく作動しないとき　次の状況では、ローンチコントロールがうまく作動しない場合があります。
●ブレーキペダルをしっかりと奥まで踏み込んでおらず、車輪が回転してしまったとき　●雨天・雨上がりなど、濡れた路面で発進するとき　●すべりやすい路面で発進するとき　●車両の整備状態（タイヤの磨耗や空気圧など）が良好でないとき

⚠ローンチコントロールの使用について次のことを必ずお守りください。お守りいただかないと、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

公道では使用しないでください。 路面状況や周囲の状況から十分に安全が確保できるときのみ使用してください。 周囲に人やさまたげになるものがないか十分に安全確認してから使用してください。 高度な運転技術を必要とする場合があります。路面状況や周囲の状況を確認しながら運転してください。

⚠車両の損傷を防ぐために

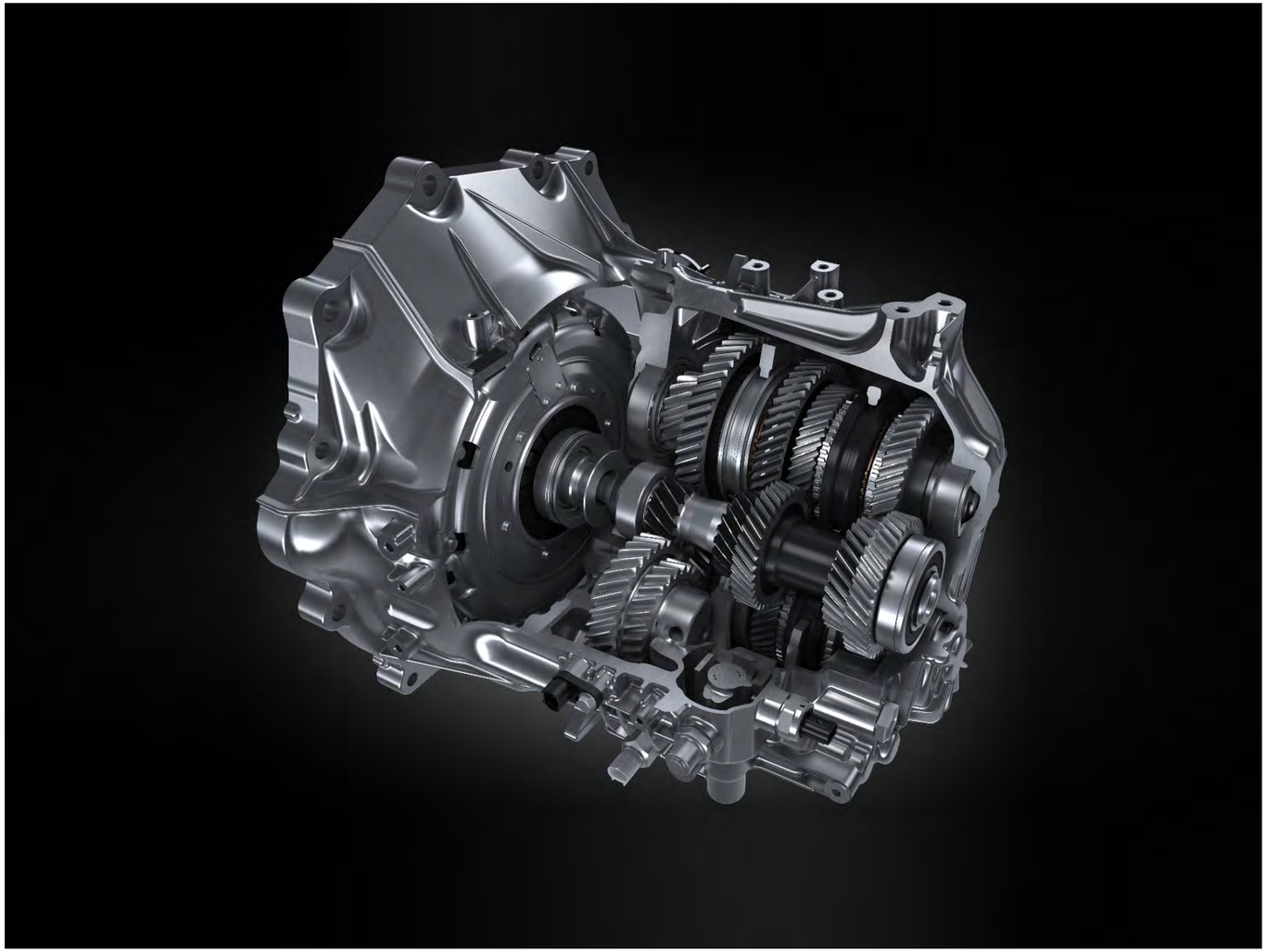
車両に負荷がかかるため、過度な使用は避けてください。 必ず正しい手順に従って操作してください。 すべりやすい路面では、車両を損傷するおそれがあります。必ず乾燥した舗装路面で使用してください。 ローンチコントロールを連続で使用するときは、10分程度時間をあけてから使用してください。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

スムーズな変速をアシストし、スポーティな走りを楽しめるマニュアルトランスミッション

6速iMT（インテリジェントマニュアルトランスミッション）

iMTスイッチを押すと、6速iMTがスタンバイ状態になります。この状態で変速動作（クラッチ操作、シフト操作）を検出すると、変速後のエンジン回転数を合わせるように制御し、スムーズな変速をアシストします。また、日常からサーキットまで気持ちの良い加速を楽しめるようにファイナルギヤを設定しています。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

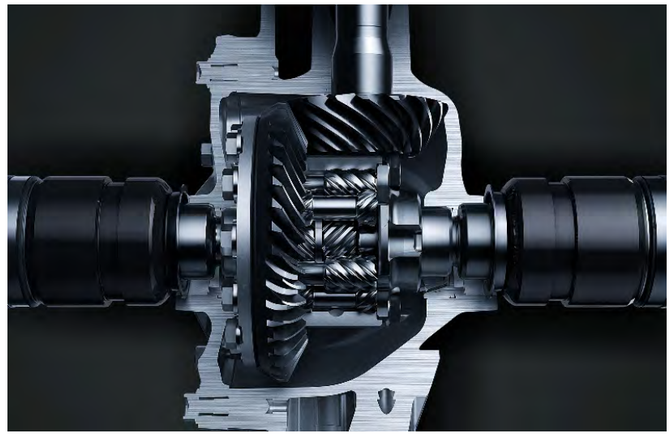
安全・安心かつスポーティな走りに貢献する電子制御フルタイムAWD

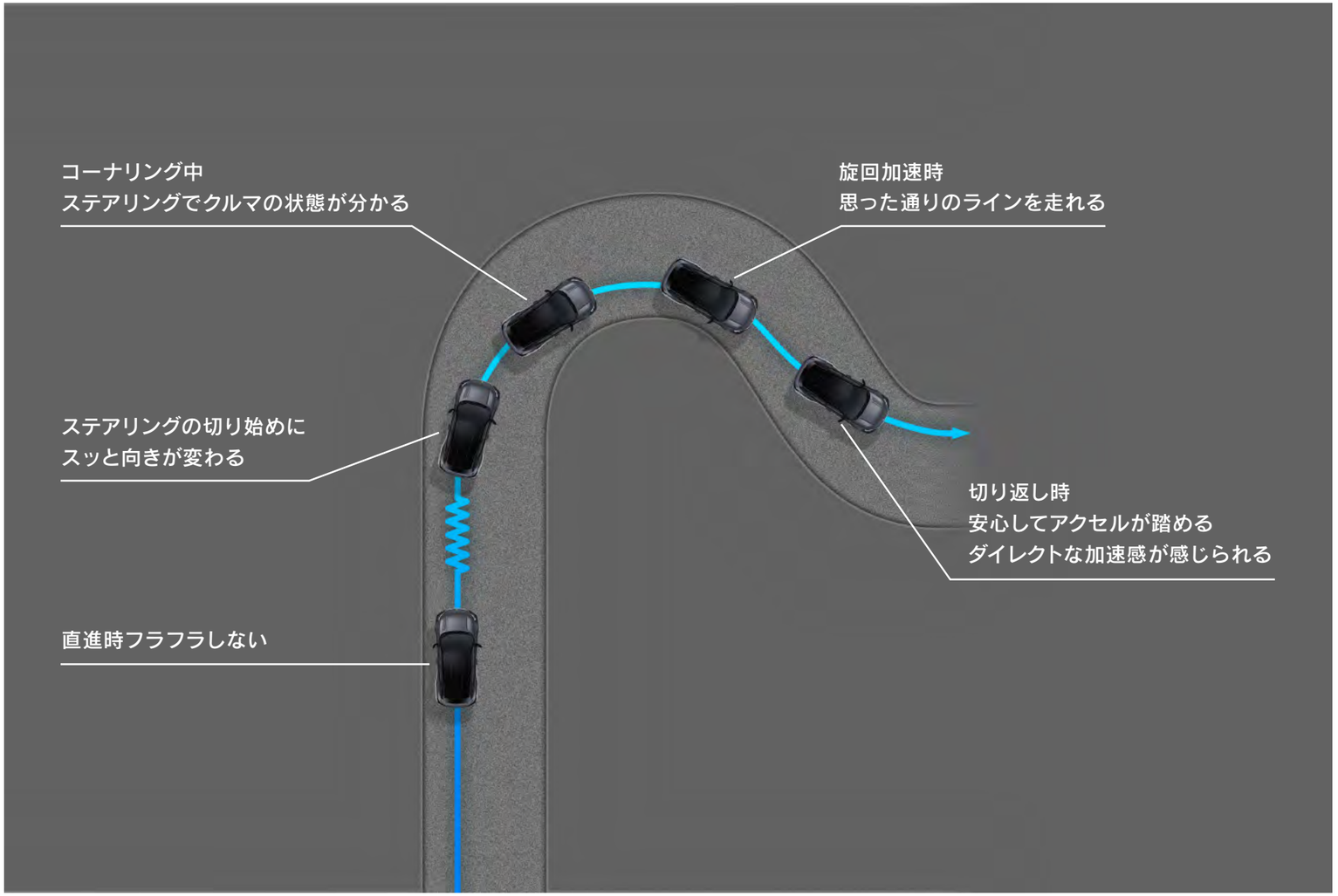
電子制御フルタイムAWD

電子制御AWDとすることで、様々な走行条件でのAWD性能を最適化しました。シーンに応じて前後駆動トルク配分を最適化し、安心して意のままにクルマを操ることができ、スポーティな走行に貢献します。また、滑りやすい路面等では、AWD MODEスイッチを押すことにより、4輪のトラクションを重視した走行が可能な、AWD50:50モードに固定できます。

トルセン®LSD

AWDシステムの性能をさらに引き上げるトルセン®LSDをフロント＆リヤディファレンシャルに設定。常に変化する路面状況に最適なトルクを瞬時に配分し、コーナリングにおける鋭い立ち上がり加速や、安定したコントロール性能を確保します。



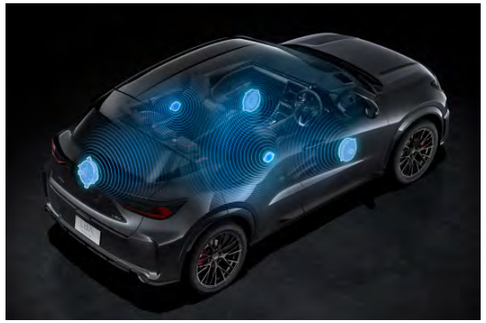


※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

走行モードに合わせて変化する心地よいサウンド

アクティブサウンドコントロール（ASC）

車両の走行状態に応じた走行サウンドをオーディオスピーカから鳴動することで快適なドライブ空間を演出するアクティブサウンドコントロール機能を搭載しました。クルマの加速や減速といった運動状態、アクセルやシフト操作による駆動力等の応答も音で伝え、駆動状態に合わせたサウンドアシストで車両の状態を直感的に把握できます。



オーディオ別サウンドコントロール

“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムを装着すると、レクサスLBXサウンドシステム装着車とは異なるスポーツサウンドをお楽しみいただけます。

ドライブモード		レクサスLBX サウンドシステム	“マークレビンソン” プレミアムサラウンド サウンドシステム
		ANC-ESE	ANC-ASC
AT車	NORMAL	A	A
	SPORT	B	C
	VSC OFF*1		D
MT車	NORMAL	B	C
	VSC OFF*1		D

A：ノーマルサウンド　B：スポーツサウンド（エンジン）　C：スポーツサウンド（エンジン+エキゾースト）
D：スポーツサウンド（エンジン+エキゾースト）+ボリュームアップ

＊1. ドライブモードセレクトでNORMALまたはSPORTを選択し、VSC OFFにした場合は、VSC OFFのサウンドが優先されます。

ASCサウンドボリューム＊2

ドライブモードのNORMALとSPORTで大きく異なるスポーツサウンドをお楽しみいただけます。

AT車			MT車	
NORMAL	SPORT	VSC-OFF	NORMAL	VSC-OFF
大 中 小	大 中 小	大 中 小	大 中 小	大 中 小

※スポーツサウンドボリューム変化イメージ

＊2. ボリューム大中小はカスタマイズにて選択可能。SPORTのボリューム大、VSC OFF のボリューム大中 は、ヘルメットの装着も想定し音量を設定しています。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

公道では味わえない非日常な躍動感「サーキットモード」

サーキットモード

抑えていた制御を解放し、車両の本来持っている性能をさらに引き出す「サーキットモード」。GPSによる位置測位より、サーキットに入ると全国のサーキット特性に合わせて、再加速時のアクセルレスポンスを向上させたり、国内主要サーキットでリミッター上限にかからないように車速を引き上げたり、車両の設定を変更できます。

スマートフォンを使用して、車両セッティング

サーキットモードのON/OFF切替や各種設定変更は、スマートフォンアプリで操作。LBX MORIZO RRのポテンシャルを引き出す各種制御変更、その場で細かなセッティングを行うことができます。

※ご利用のサーキットによっては機能を使用できない場合があります。

主なセッティング変更項目

1 スピードリミッター	国内主要サーキットにおいてリミッター上限にかからないよう上限車速を引き上げ
2 アンチラグ	再加速時のアクセルレスポンスを向上させるため、ターボラグ低減を制御
3 クーリングファン（風量MAX）	エンジン水温の冷却を促進するための出力を最大化
4 シフトタイミングインジケーター	最適なタイミングでのシフト操作を視覚的に伝達・サポートするインジケーターを表示

サーキットモード専用メーター表示

エンジン回転数やメーター画面上部のLEDインジケーター等の専用表示により、車両の状態やシフトアップタイミングなどをドライバーへ視覚的に伝達し、サーキット走行をサポート。

※サーキットモードのご利用には、G-Linkの契約が必要です。G-Link基本利用料は、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合は納車予定日から2年後の月末まで無料です。無料期間終了後のG-Link契約、手続きにつきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは販売店におたずねください。 ※セッティング項目は、工場出荷時に車両へ埋め込まれた機能となります。 ※サーキットモードのサービスご利用可能時期については、Webサイト（詳細はこちら）をご確認ください。 ※画像は、開発中の画面イメージとなります。 ［保証について］保証期間・保証内容は通常のレクサスの新車と同じ（エンジンなど特別保証部品は5年または10万Kmのいずれか早い方まで。その他一般部品は3年または6万kmのいずれか早い方まで）です。ただし、車両をレース・ラリー等の競技に使用した場合は保証の対象外となります。

高い空力性能と走りを想起させるエクステリアデザイン

LBXハイブリッド車のコンパクトかつダイナミックなデザインをベースに、MORIZO RRが持つ運動、空力、冷却などの「走りを楽しむための性能」を可視化するデザインへと強化。
専用バンパーや19インチ専用アルミホイールによる性能向上とともに、フロントメッキモールなどの加飾に至るまで、スポーティさを追求。ブレーキキャリパーは走りを連想させるレッドキャリパーを採用しました。“Bespoke Build”を選択された場合は、MORIZO RR CONCEPTを想起させる専用のイエローキャリパーもお選びいただけます。

フロント&サイドビュー

サイドへ繋がる特徴あるグリル形状と、バンパーロアのフィン形状からバンパーサイドの空力ウィングに連続するデザインを組み合わせました。
冷却開口を象徴的に見せることで、存在感を増すだけでなく、その高い性能を外観からも表現します。
さらに、ワイドスタンスを強調する漆黒メッキモールやサイドのブラック塗装アイテムによって、安定感のある佇まいへ、より低重心感を演出しています。

リヤビュー

整流効果をより高めた縦フィンのバンパーコーナー形状とともに、デュアル化した大口径マフラーバッフルがパワフルさを強調し、
アイコニックなLBXのリヤデザインへ、走りのテイストを加えています。

タイヤ＆ホイール

235/45R19 95Yタイヤ＆19×8½ J専用鍛造アルミホイール
（スーパーグロスブラックメタリック塗装）*

＊金属製のチェーンを装着することはできません。ディーラーオプションのオートソック（布製チェーン）を推奨いたします。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

高いスポーツ性能を備えた表皮一体発泡フロントシート

フロントスポーツシート

スポーツ走行時にはしっかりと身体をサポートする性能を追求。表皮一体発泡構造により、ドライバーが身を預けられるホールド感があります。
シート表皮にはMORIZO RR本革*を採用し、レッドステッチによってさらにスポーティさを高めています。

＊部位によってセミアニリン本革とスムース本革を組み合わせたシート表皮です。セミアニリン本革の中濃色（ソリスホワイト以外）の内装色皮材の色が衣類等へ移るおそれがありますので、あらかじめ充分にご留意ください。

※シートの操作方法については、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。

スポーティなドライバビリティを追求したコックピット[1]

ディンプル本革ステアリングホイール/パドルシフト AT車

ステアリングにディンプル本革*を採用し、スポーツ走行における安心感のある握り心地を実現しています。

＊“Bespoke Build”のステアリング&シフトノブ色でソリスホワイトまたはオーカーを選択した場合、ステアリングはディンプルなしの本革となります。

12.3インチTFT液晶式メーター（TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ）

必要な情報を厳選し、表示、操作をシンプル化。
メーター表示はモータースポーツ起点の横タコメーターバー表示を含む3つのレイアウトから選択可能としました。
※画像はAT車。MT車、モード別のメーター表示については次ページをご覧ください。

Type 1（1眼タコメーターリング表示）

Type 2（2眼タコメーターリング表示）

Type 3（横タコメーターバー表示）

アルミペダル（アクセル・ブレーキ・クラッチ）

アクセル、ブレーキ、クラッチの各ペダルにスポーティなアルミパッドを採用しています。ブレーキ・クラッチペダル踏面の形状や角度、踏み応えにもこだわって設計。スポーツ走行時のスムーズかつ正確なペダルワークに貢献します。

AT車

MT車

■＝標準装備　※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

スポーティなドライバビリティを追求したコックピット[２]

12.3インチTFT液晶式メーター表示一覧

AT車

NORMALモード

Type 1（1眼タコメーターリング表示）

Type 2（2眼タコメーターリング表示）

Type 3（横タコメーターバー表示）

SPORTモード

Type 1（横タコメーターバー表示）

Type 2（2眼タコメーターリング表示）

Type 3（横タコメーターバー表示）

NORMALモードから SPORTモードへ切り替え時の変化	・背景が白から赤に変化 ・1眼タコメーターリングが、横タコメーターバー表示に変化	・背景が白から赤に変化 ・2眼タコメーターリング盤面が、スポーティなデザインへ変化	・背景が白から赤に変化 ・横タコメーターバー盤面がスポーティなデザインに変化（高回転域を強調）

MT車

Type 1（1眼タコメーターリング表示）

Type 2（2眼タコメーターリング表示）

Type 3（横タコメーターバー表示）

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

「運転に集中できるコックピット」のためのレイアウト

シフトレバー＆シフトノブ

AT車では、シフト操作のON/OFFをはっきりと感じ取れる、クリック感を持ったシフトレバーを実現しています。シフトノブは、握った時の感覚と、操作性（肘、腕、手首の角度）にこだわりました。MT車では、手のひらのフィット感と高い質感にこだわり、シフト操作時の良好なフィーリングを追求しました。

カップホルダーレイアウト

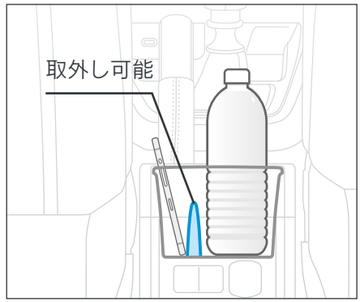
AT車ではシフト前方とシフト後方に1ヵ所ずつ装備し、コンソール周りで合計2ヵ所装備。シフト後方のカップホルダーはシフト操作性とカップホルダー使用性の両立にこだわり、コンソールBOX内にスライド式カップホルダーを採用しています。MT車ではパーキングブレーキレバー横の前後方向に2ヵ所装備して、シフト操作性を阻害しないように配置しています。

ロアトレイ AT車

センターコンソール前方に、運転席側と助手席側の双方からアクセスできるロアトレイを設定。

ユーティリティボックス MT車

コンソール後部にスマートフォンやペットボトルも収納可能なユーティリティボックスを設定。



収納物例：
スマートフォン、ペットボトル、
ポーチ　等

＝標準装備　※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

e-ラッチシステム制御内容

e-ラッチ（アウトサイドドアハンドル・インサイドドアハンドル）

車速オートロック、走行中OUTアンラッチ禁止/許可、イグニッションON停車中のINアンラッチ操作によるドア開条件（極低速INアンラッチ禁止/許可）がトランスミッションの違いにより異なります。

項目	AT車	MT車	備考
車速オートロック （毎回 or 1回設定時）	**＜Nレンジ以外＞** 車速4km/h以上で作動 **＜Nレンジ＞** 車速20km/h以上で作動	車速20km/h以上で作動	・基本は4km/hで車速オートロックを作動但し、ドライバーが乗車していない、かつ車両転がりのシーンを考慮し20km/hに設定 ・MT車の場合はシフト情報入力ができないため一律20km/h ・MT車以外では走行中一度でもNレンジ以外となるとドライバー乗車していると判断し停車するまではNレンジ以外の条件となる
走行中の OUTアンラッチ禁止 /許可	**＜Nレンジ以外＞** 車速4km/h以上で禁止 車速3km/h以下1秒継続で許可 **＜Nレンジ＞** 車速20km/h以上で禁止 車速19km/h以下1秒継続で許可	車速20km/h以上で禁止 車速3km/h以下1秒継続で許可	・ロック状態となった場合はOUTアンラッチ許可となってもOUTアンラッチSWではアンラッチできない ・MT車以外ではNレンジで車速20km/h以上となるのは意図せぬ転がりの可能性大のため許可条件を19km/hに設定（車速オートロック無設定時の挙動を考慮） ・MT車では通常走行でもINとOUTのアンラッチ禁止車速が異なることが発生し、かつロックインジケーター点消灯の違和感をできるだけ低減させるため許可条件をINと同条件に設定
走行中の INアンラッチ禁止 /許可	車速4km/h以上で禁止 車速3km/h以下1秒継続で許可		走行中のINアンラッチSW誤押しによる予期せぬドア開を防止するため一律4km/h
ロックインジケーター 点消灯	ロック時、もしくはOUTアンラッチ禁止時		・ロックインジケーターが消灯時に走行中INアンラッチ禁止となるシーンあり 例）MT車かつアンロック状態から走行時の4～20km/h間 等
イグニッションONで停車時の INアンラッチ操作による ドア開条件	車速3km/h以下1秒継続 かつ以下いずれかが成立 ・ブレーキON ・パーキングブレーキON ・Pレンジ	車速3km/h以下1秒経過 かつ以下いずれかが成立 ・ブレーキON ・パーキングブレーキON	・MT車ではPレンジ信号がないため条件から削除 ・2モーション席ではアンロックとなっている必要あり

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

e-ラッチの注意事項

参考: 手動リリースハンドルによる解除

衝突などでバッテリー電源が断たれた場合に備えて、手動リリースハンドルを設定しています。

■衝突時

エアバッグ展開すると、約10秒後に自動的に手動リリースハンドルの作動が有効になりますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

■バッテリー電圧低下時

バッテリーの電圧低下を検知した際は、作動不能になる前に自動的に手動リリースハンドルの作動が有効になりますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

※ロックされていたドアはロック状態を維持します。

※電圧低下の状況によっては自動的に手動リリースハンドルの作動が有効にならない場合があります。

■バッテリー不作動時

アウトサイドドアハンドル：運転席ドアのキーシリンダーにキーを挿入し、アンロック側に操作することで、運転席ドアの手動リリースハンドルでドアを開くことができます。

インサイドドアハンドル：手動リリースハンドル（ドアオープンスイッチと兼用）を2回引くことでドアを開くことができます。

※キーシリンダーは運転席ドアハンドルの後端カバー内に設置されています。

e-ラッチインサイドドアハンドル（画像はLBX ハイブリッド車）

e-ラッチアウトサイドドアハンドル（画像はLBX ハイブリッド車）

進化したLexus Safety System ＋と先進の駐車支援を搭載

レクサスの究極の目標「交通事故死傷者ゼロ」。その実現に近づくため、LBX MORIZO RRでは、進化したLexus Safety System＋を設定しています。各機能の拡充・進化や、新機能の追加によって、事故の防止や交通事故死傷者のさらなる低減とドライバーの負担軽減をめざしています。

※表の「設定なし」はLBXハイブリッド車に対する比較です。
※次ページ以降（P29-31）に掲載している安全機能は、AT車・MT車で一部仕様が異なる、またはどちらかにのみ設定がある機能について掲載しております。その他の安全機能についてはLBXハイブリッド車と同様のため、LBXハイブリッド車のカタログをご覧ください。

LDA: Lane Departure Alert
LTA: Lane Tracing Assist
AHS: Adaptive High-beam System
RSA: Road Sign Assist
TMN: Traffic Movement Notification
PDA: Proactive Driving Assist

Lexus Safety System＋

プリクラッシュセーフティ	対車両
	対歩行者
	対自転車運転者（昼夜）
	対自動二輪車（昼）
	交差点衝突回避支援（出合頭車両）
	交差点衝突回避支援（右左折）
	緊急時操舵支援
	緊急時操舵支援（アクティブ操舵機能付） 設定なし
	低速時加速抑制 AT車
	フロントクロストラフィックアラート[FCTA] 設定なし

レーダークルーズコントロール
レーンディパーチャーアラート[LDA]
レーントレーシングアシスト[LTA]
レーンチェンジアシスト[LCA] 設定なし
ロードサインアシスト[RSA]
発進遅れ告知機能[TMN]
アダプティブハイビームシステム [AHS]
ドライバー異常時対応システム AT車
ドライバーモニター連携 設定なし
プロアクティブドライビングアシスト[PDA] AT車

Lexus Teammate

Advanced Drive（渋滞時支援） 設定なし　　Advanced Park（リモート機能付） 設定なし

※Lexus Teammateのご利用にはG-Linkのご契約が必要です。

⚠Lexus Safety System ＋を安全にお使いいただく上での留意事項説明

Lexus Safety System ＋は予防安全パッケージです。 ご契約に際し、Lexus Safety System ＋、およびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。

ご使用になる際の
お客さまへのお願い

■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。
■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
■ご使用の前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。

※Lexus Safety System ＋の一部のプログラムは、DCMによる無線通信により、レクサス販売店に入庫することなくつねに最新のソフトウェアに更新できます。　※ソフトウェアの更新がある場合、ディスプレイオーディオに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。 ※お客さまの安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェア更新が必要になった場合には、お客さまの更新の許諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェア更新を行うことがあります。また、この場合にお客さまが許諾していなかった他の機能も含めて最新バージョンに更新される場合があります。　※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、lexus.jp 内の最新の取扱説明書で確認することができます。　※無線通信によるソフトウェアアップデートはG-Link契約が必要です。

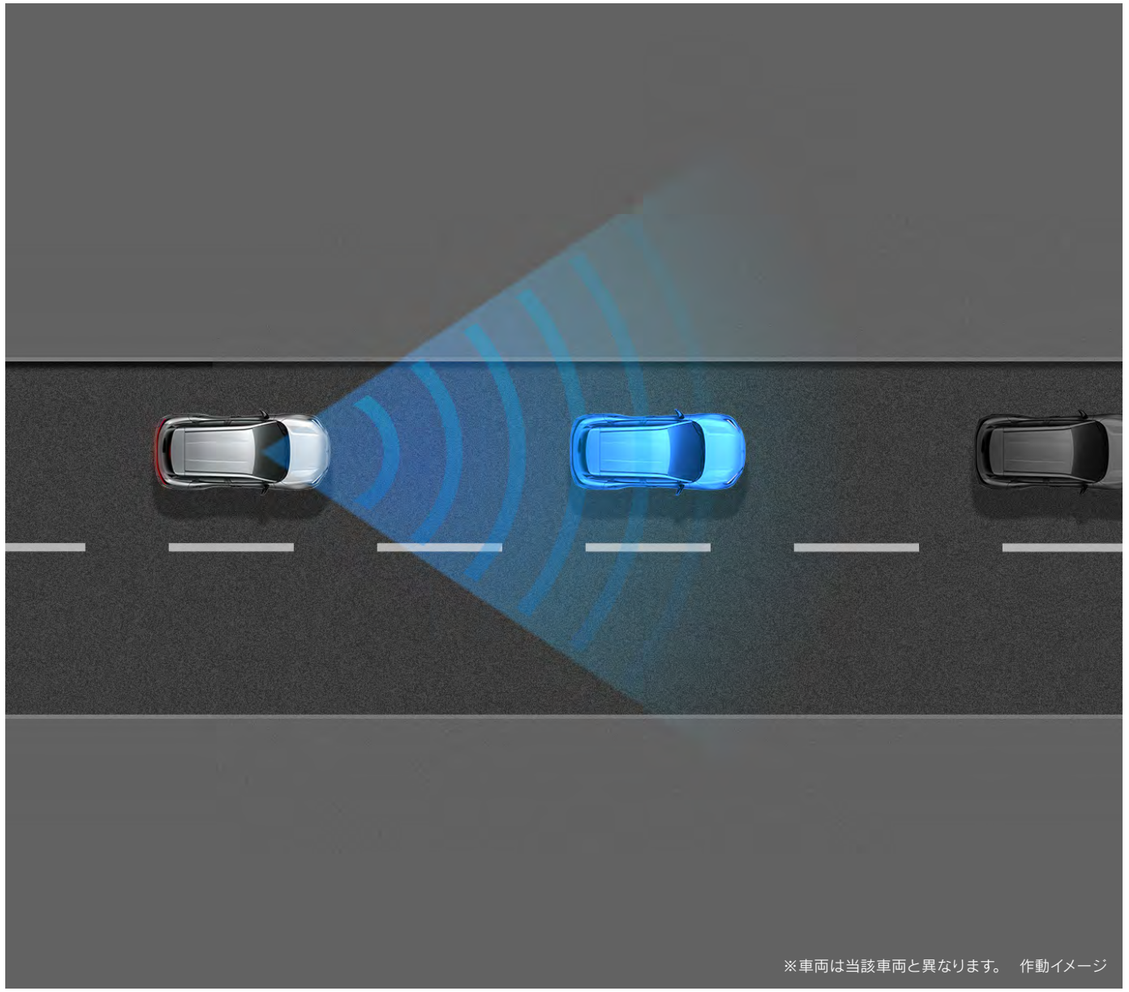
＝標準装備　※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

快適なクルージングをサポートするレーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付） AT車
レーダークルーズコントロール（ブレーキ制御付）* MT車

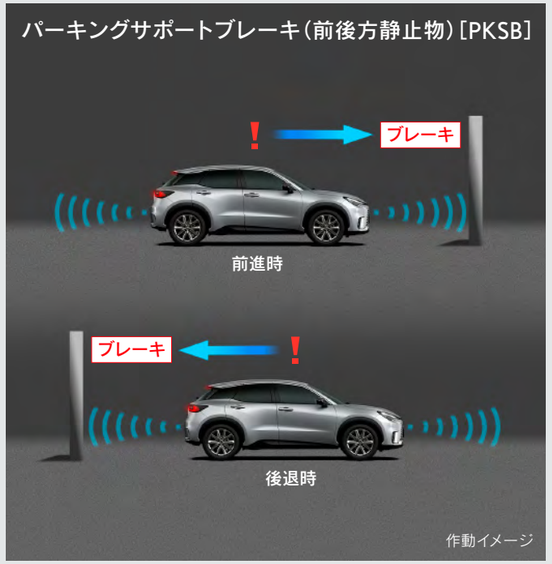
ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、設定した車間距離を保ちながら追従走行を支援します。AT車では先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。高速道路の渋滞走行時など、停止・発進を繰り返すシーンで、ドライバーの運転負荷を大幅に軽減します。また、ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより前方認識範囲を拡大。先行車認識、進路判定、割り込み車検知などに対し、すぐれた認識性能を確保しています。また、約80km/h以上でウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または、車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施。スムーズな追い越しや車線変更が行えるようにしました。さらに、レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると、早期に速度抑制を開始するカーブ速度抑制機能を装備しています。また、レーダークルーズコントロール作動中に、音声対話サービスを使用して、設定車速と車間設定を変更できます。なお、制御の開始、車間制御モードと定速制御モードの切り替えを、シンプルなスイッチ操作で行うことができ、すぐれた使用性も追求しています。

＊MT車はレーダークルーズコントロール（ブレーキ制御付）となり、自車速度30km/h以上で作動します。
※車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。
※設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。
※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

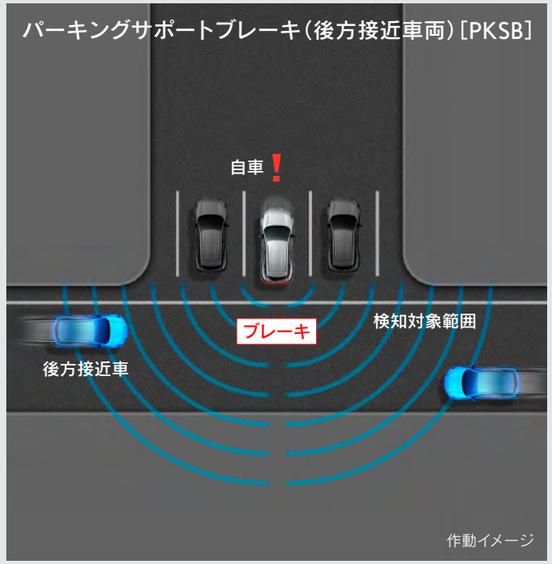

※車両は当該車両と異なります。　作動イメージ

リスクに備えドライバーの安心感を高める装備［1］

パーキングサポートブレーキ AT車



アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。



後退して出庫する際、自車後側方から接近する車両の存在を、ドアミラー、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後側方から接近する車両と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。

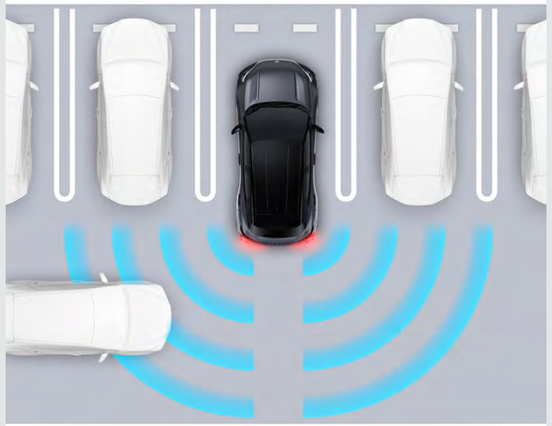
後退して出庫する際、自車後方の歩行者の存在を、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後方の歩行者と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。

※パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありますが、必ず止まることを約束するものではありません。
※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者の状態等によっては、作動しない場合があります。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※パーキングサポートブレーキ［PKSB］が作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。
※歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。
※字光式ナンバープレートは装着できません。
※画像は当該車両と異なります。

リスクに備えドライバーの安心感を高める装備［2］

リヤクロストラフィックアラート［RCTA］/クリアランスソナー&バックソナー MT車

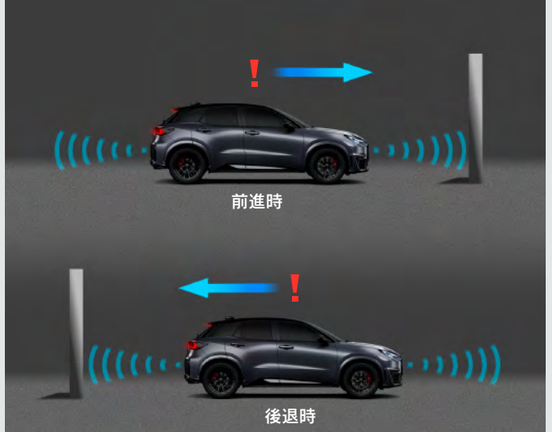
リヤクロストラフィックアラート［RCTA］



作動イメージ

後退して出庫する際、自車後側方から接近する車両の存在を、ドアミラー、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。

クリアランスソナー&バックソナー



作動イメージ

超音波センサーを利用して、車両前方や車両後方の障害物を検知。障害物との距離と接近部位の位置をマルチインフォメーションディスプレイ、およびカラーヘッドアップディスプレイに表示し、同時に音声とブザーでドライバーに注意を促します。

※ソナーの感知範囲、作動速度には 限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。
※RCTA: Rear Cross Traffic Alert
※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。
※リヤクロストラフィックアラート［RCTA］はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※字光式ナンバープレートは装着できません。

広さと使い勝手にすぐれたラゲージルーム

※数値は社内測定

	MORIZO RR	LBX ハイブリッド車（ハイデッキタイプ）
①荷室長	683mm	683mm
②荷室幅（最小）	915mm	922mm
③荷室幅（最大）	1,033mm	1,054mm
④荷室高	361mm	442mm

＜ラゲージルーム容量＞

MORIZO RR	LBX ハイブリッド車（ハイデッキタイプ）
218L（デッキ下収納容量分含む）	255L（デッキ下収納容量分含む）

※スーツケースの形状によっては積載できない場合があります。
※容量はVDA方式で測定。

※ラゲージルームに載せているスーツケースの容量は60L/個となります。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

Other Equipment [1]

AT車

（センターコンソール前方）
通信用USB Type-C（1個）/充電用USB Type-C（1個）/
おくだけ充電®

おくだけ充電

（センターコンソール下部）
アクセサリーソケット（DC12V）/充電用USB Type-C（1個）

（コンソールリヤエンドパネル）
充電用USB Type-C（2個）

（デッキサイド）
アクセサリーソケット（DC12V）

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

Other Equipment [2]

MT車

（センターコンソール前方）
通信用USB Type-C（1個）/充電用USB Type-C（1個） / おくだけ充電®

（コンソールリヤエンドパネル）
アクセサリーソケット（DC12V）/充電用USB Type-C（2個）

（デッキサイド）
アクセサリーソケット（DC12V）

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

Other Equipment [3]

電動パーキングブレーキ AT車

パーキングブレーキの作動と解除をスイッチ操作のみで行えます。「EPBシフト連動ON」を選択した場合にシフトレバーを「P」レンジに入れると自動で作動し、ブレーキペダルを踏みながら「D」レンジなど「P」レンジ以外にシフトすると解除されます。

ブレーキホールド AT車

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておくことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキペダルを踏んで停車した時にブレーキを保持。アクセルペダルを踏むと解除されます。

ヒルスタートアシストコントロール

坂道発進時にブレーキペダルからアクセルペダルに踏みかえる際の車両の後退を緩和します。坂道で停車すると車両に搭載されたセンサーが坂道であることを検知。ドライバーがブレーキペダルを踏むと作動し、約2秒間ブレーキ油圧を保持して車両のずり落ちを緩和します。

手動パーキングブレーキ（本革巻きグリップ&メッキノブ） MT車

AT車

MT車

＝標準装備　※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

Other Equipment [4]

レクサス クライメイト コンシェルジュ
（運転席・助手席独立温度調整オートエアコン）

レクサス クライメイト コンシェルジュは、乗員一人ひとりに全身で感じられる心地良さを提供します。暖め過ぎや冷やし過ぎといった過度な働きを抑制することで、省エネにも貢献。あらかじめ好みの状態に設定しておくことで、一切の操作をすることなくつねに快適な状態でお過ごしいただけます。受け手側の望みを察して、すべてをあらかじめ整えることに心を砕く。この日本的なおもてなしの真髄を、空調のハーモニーによってご提供します。

イメージ
※画像はLBXハイブリッド車。

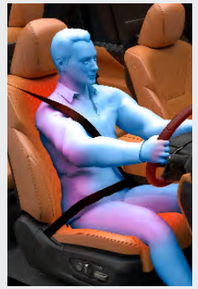
◎クライメイトコンシェルジュスイッチ
ワンアクションで、オートエアコン、ステアリングヒーター、シートヒーターが作動。助手席の着座乗員を検知すると各空調装備が自動的に連動し、快適な状態が維持されます。

◎運転席・助手席独立温度調整オートエアコン
運転席、助手席で吹き出し温度・吹き出し口をそれぞれ制御します。

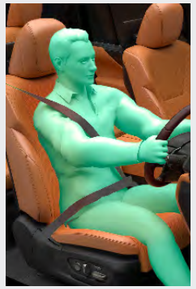
◎シートヒーター
速暖速冷機能により、乗車時間をより快適にし、「AUTO」設定で全身が快適な状態を維持することができます。

◎ステアリングヒーター
「AUTO」設定時、ヒーター作動条件を満たしていると自動的にONになり、一定時間暖めます。

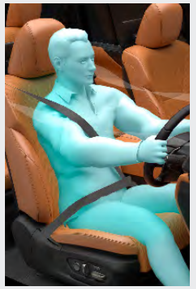
レクサス クライメイト コンシェルジュ制御イメージ
（オートエアコン、ステアリングヒーター、シートヒーターを統合制御）



イグニッションON、作動条件を判断して各空調装備を自動ON



自動制御により全身で感じられる快適状態を維持



その後、状態に応じて自動OFF

※車両は当該車両と異なります。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

クルマとつながる安心・快適を追求したG-Link

標準搭載のDCM（Data Communication Module）を介して、クルマがお客さまとつねにつながります。次世代マルチメディアに対応した新しいG-Linkサービスでは、クルマを使っている時はもちろん、乗車前や乗車後にもクルマとつながる安心、安全、快適なカーライフを提供します。

〈G-Linkサービス一覧〉

			9.8インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）		
			MORIZO RR		LBX ハイブリッド車
			AT車	MT車	
基本サービス*1	ヘルプネット®		○		
	eケア		○		
	G-Security	うっかり通知	○		
		リモート確認	○		
		リモート操作	○		
		アラーム通知	○		
		マイカー始動通知	○		
		車両の位置追跡	○		
		警備員派遣	○		
		カーファインダー	○		
		マイカー始動ロック	○		
	リモートメンテナンスメール		○		
	マイセッティング		○		
	リモートエアコン		○	—	○
	レクサスオーナーズデスク（含むレクサス緊急サポート24）		○		
	コネクティッドナビ*2		○		
	エージェント		○		
オプションサービス	デジタルキー*3		○		
	車内Wi-Fi*4*5*6		○		

リモートエアコン AT車

乗車前に、スマートフォンアプリ「My LEXUS」からエアコンを操作できます。夏の暑い時や冬の寒い時、アプリでエアコンを起動させ、あらかじめ車内を快適な室温にすることが可能です。1℃単位の温度設定やフロントデフロスター、リヤデフォッガー（含むミラーヒーター）、シートヒーター、ステアリングヒーターとの連動起動にも対応。より快適な車室空間とすることができます。

※一般公道上や閉め切った場所での使用はおやめください。
※起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。
※車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により、罰則を受けることがありますのでご注意ください（ご購入の際は地方自治体の条例などをご確認ください）。
※ディーラーオプションのリモートスタートを装着している場合は、ご利用いただけません。
※通信環境や使用状況によっては、ご利用できない場合があります。
※使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。
※前回降車時から、最大20分間作動できます（パワースイッチの操作により、再度20分間作動させることができます）。
※シートヒーターなど、装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。
※画像はLBX ハイブリッド車。

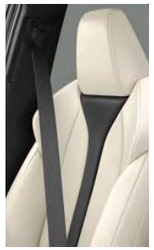
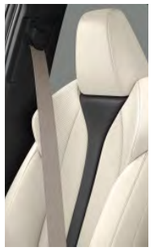
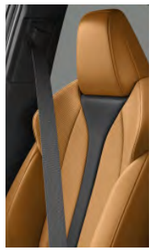
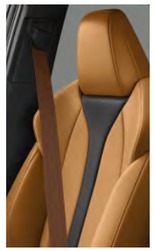
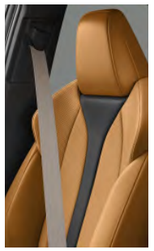
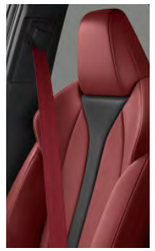
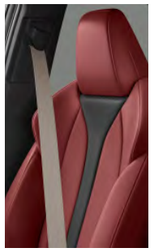
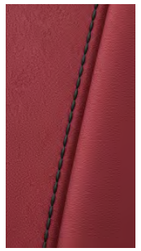
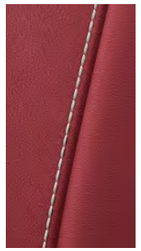
＊1. G-Link基本利用料は、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後のG-Link契約、手続きにつきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは販売店におたずねください。　＊2. G-Link無料期間終了後に、G-Link契約しない場合はナビゲーション機能をご利用いただけません。　＊3. メーカーオプションのデジタルキーの購入が必要となります。新車ご購入の場合は、初度登録日から3年間無料です。　＊4. Wi-Fi接続機器は5台まで同時接続が可能です。　＊5. 直近3日間（当日は含みません）で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。
＊6. 車内Wi-FiとApple CarPlayのワイヤレス接続は同時利用できません。車内Wi-Fiご使用時は、ケーブル接続にてご利用ください。
※デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。動作確認済スマートフォンの一覧は、こちらのURLよりご確認ください（https://toyota.jp/digital_key/notes.html）。

■＝標準装備　※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

オーダーメイドシステム“Bespoke Build”

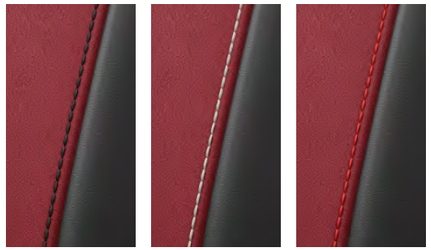
“Bespoke Build”は、表皮色、シートベルト、ステッチ色、シート配色まで専用アイテムを含めた豊富なバリエーションの中から、独自のオリジナルコーディネートを1からお楽しみいただけます。

オーダーメイドシステム（MORIZO RR本革*1）［1］

	シートパターン＆シートカラー	ステアリング＆シフトノブ色	ステアリング表皮&ステアリングステッチ色	シートベルト色	ステッチ色
MORIZO RR本革（ソリスホワイト）	メインカラー（ソリスホワイト） アクセントカラー（ソリスホワイト）	ブラック ソリスホワイト　※メインカラーのみ*2	ディンプル本革&ブラックステッチ 本革&シェルステッチ*3	 ブラック サドルタン  フォーン	ブラック ライトグレー カッパー シェル
MORIZO RR本革（オーカー）	メインカラー（オーカー） アクセントカラー（オーカー）	ブラック オーカー　※メインカラーのみ*2	ディンプル本革&ブラックステッチ 本革&オーカーステッチ*3	 ブラック  サドルタン  フォーン	ブラック ライトグレー オーカー シェル
MORIZO RR本革（ダークローズ）	メインカラー（ダークローズ） アクセントカラー（ダークローズ）	ブラック	ディンプル本革＆ブラックステッチ ディンプル本革＆レッドステッチ	ブラック  ダークローズ  フォーン	 ブラック  ライトグレー レッド

＊1. 部位によってセミアニリン本革とスムース本革を組み合わせたシート表皮です。セミアニリン本革の中濃色（ソリスホワイト以外）の内装表皮材の色が衣類等へ移るおそれがありますので、あらかじめ充分にご留意ください。　＊2. MT車は、ステアリング色のみソリスホワイトまたはオーカーを選択できます。シフトノブ色はブラックとなります。　＊3. ステアリング&シフトノブ色のソリスホワイトまたはオーカーを選択した場合ステアリングはディンプルなしの本革となり、ステアリングステッチ色はソリスホワイトがシェルステッチ、オーカーがオーカーステッチとなります。

オーダーメイドシステム（ウルトラスエード®*1）／ブレーキキャリパー［2］

	シートパターン＆シートカラー	ステアリング&シフトノブ色/ステアリング表皮&ステアリングステッチ色	シートベルト色	ステッチ色	ブレーキキャリパー色
ウルトラスエード®（ブラック）	メインカラー（ブラック）	ブラック	ブラック　ダークローズ　サドルタン　フォーン	ブラック　ミディアムグレー　レッド　カッパー　ベージュ	イエロー
ウルトラスエード®（ダークローズ）	メインカラー（ダークローズ）	ディンプル本革&ブラックステッチ ディンプル本革&レッドステッチ*2	ブラック　ダークローズ　フォーン	 ブラック　ライトグレー　レッド	レッド

＊1. ウルトラスエード®の内装表皮材の色が衣類等へ移るおそれがありますので、あらかじめ充分にご留意ください。　＊2.シートカラーのブラックを選択した場合、ステッチ色でレッドを選択した場合のみステアリングステッチ色レッドを選択できます。また、シートカラーのダークローズを選択した場合、ステッチ色でレッド以外を選択した場合でも、ステアリングステッチ色レッドを選択できます。

“Bespoke Build” オーダーメイドシステム一覧

○：設定あり（いずれかをお選びください）

シート表皮	シートカラー	シートパターン		ステアリング＆シフトノブ色			ステアリングステッチ色				シートベルト色				ステッチ色							
		メインカラー（選択色）＊3	アクセントカラー（選択色）＊3	ブラック	ソリスホワイト	オーカー	ブラック	レッド	シェル	オーカー	ブラック	ダークローズ	サドルタン	フォーン	ブラック	ライトグレー	レッド	カッパー	シェル	ミディアムグレー	オーカー	ベージュ
MORIZO RR本革	ソリスホワイト	○	○	○	○＊4	—	○	—	○＊3	—	○	—	○	○	○	○	—	○	○	—	—	—
	オーカー	○	○	○	—	○＊4	○	—	—	○＊3	○	—	○	○	○	○	—	—	○	—	○	—
	ダークローズ	○	○	○	—	—	○	○＊5	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—
ウルトラスエード®	ブラック	○	—	○	—	—	○	○＊6	—	—	○	○	○	○	○	—	○	○	—	○	—	○
	ダークローズ	○	—	○	—	—	○	○＊5	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—

＊3.MORIZO RR本革シートパターン＆シートカラーのメインカラー（ソリスホワイト）、またはメインカラー（オーカー）を選択した場合、ステアリング＆シフトノブ色はシート同色を選択することが可能です。シート同色を選択した場合、ステアリングはディンプルなしの本革となり、ステアリングステッチ色はソリスホワイトがシェルステッチ、オーカーがオーカーステッチとなります。シートパターン＆シートカラーのアクセントカラー（ソリスホワイト）、またはアクセントカラー（オーカー）を選択した場合、ステアリング＆シフトノブ色はブラックとなります。　＊4.MT車は、ステアリング色のみソリスホワイトまたはオーカーを選択できます。シフトノブ色はブラックとなります。　＊5.シートカラーのダークローズを選択した場合は、ステッチ色でレッド以外を選択した場合でも、ステアリングステッチ色レッドを選択できます。　＊6.ステッチ色でレッドを選択した場合のみ ステアリングステッチ色レッドを選択できます。

オーダーメイドシステム［3］

配色構成（本革仕様）

1つの表皮色に対し2つの配色構成を設定することで、全く異なる世界観を生み出し、カスタマイズならではの魅力的な室内色へと刷新します。

ソリスホワイトの例

メインカラー（ソリスホワイト）

シートセンターにブラックを配することでモダンなスパイスが加わり、より洗練された空間を表現します。

配色
ブラック：シートセンター
ソリスホワイト：シート、インストルメントパネル、コンソール、トリム

アクセントカラー（ソリスホワイト）

白黒逆転する配色構成により、スポーティイメージを訴求します。

配色
ブラック：シート、インストルメントパネル、コンソール、トリム
ソリスホワイト：シートセンター、シートサイド

オーダーメイドシステム［4］

お客様一人ひとりの感性に寄り添ったオーダーメイドシステム。豊富なバリエーションを取りそろえ、オリジナルコーディネートの選ぶ楽しさを提供します。

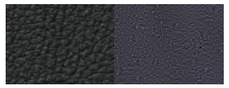
標準仕様との比較

標準仕様の例

配色イメージ

内装アイテム

シート表皮

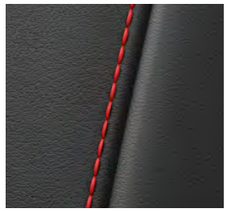


MORIZO RR本革

シートベルト

ブラック

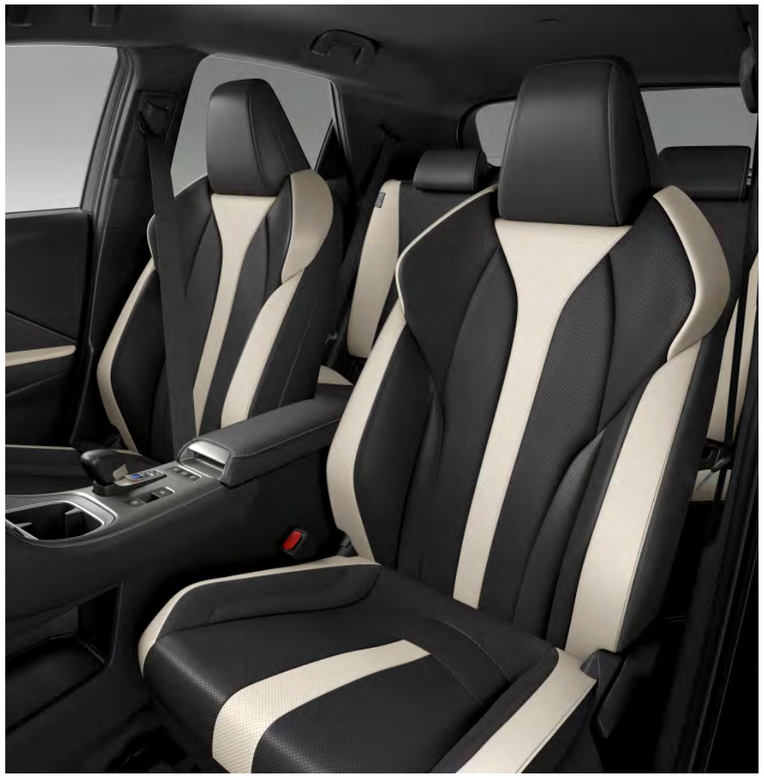
ステッチ色



レッド

“Bespoke Build”の例（MORIZO RR本革/ソリスホワイト　配色構成/アクセントカラー）

配色イメージ



内装アイテム

シート表皮

MORIZO RR本革

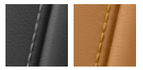
ウルトラスエード®

シートベルト

ブラック　フォーン　サドルタン　ダークローズ

ステッチ色

ブラック　ライトグレー　シェル　カッパー　レッド



ミディアムグレー　オーカー

配色構成

メインカラー

アクセントカラー

オーダーメイドシステム［5］

“Bespoke Build” MORIZO RR本革の例

ボディカラー・外装アイテム

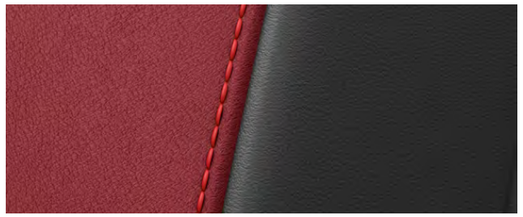
・ソニッククロム&ブラック〈2YH〉　・イエローキャリパー

フルカスタマイズ・内装アイテム

・MORIZO RR本革 / ソリスホワイト
・配色構成：アクセントカラー　・シートベルト色 /ブラック　・ステッチ色 /シェル

オーダーメイドシステム［6］

“Bespoke Build” ウルトラスエード®の例



ボディカラー・外装アイテム

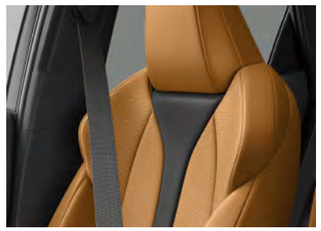
・ホワイトノーヴァガラスフレーク&ブラック〈2ZT〉　・レッドキャリパー

フルカスタマイズ・内装アイテム

・ウルトラスエード®/ダークローズ
・配色構成：メインカラー　・シートベルト色 /ダークローズ　・ステッチ色 /レッド

オーダーメイドシステム［7］

“Bespoke Build” MORIZO RR本革の例



ボディカラー・外装アイテム

・ヒートブルーコントラスト
　レイヤリング&ブラック〈2ZV〉
・イエローキャリパー

フルカスタマイズ・内装アイテム

[左]
・MORIZO RR本革 /
　ソリスホワイト
・配色構成：メインカラー
・シートベルト色 / ブラック
・ステッチ色 / ライトグレー

[右]
・MORIZO RR本革 /
　オーカー
・配色構成：メインカラー
・シートベルト色 / ブラック
・ステッチ色 / オーカー

BODY COLOR LINEUP

ホワイトノーヴァガラスフレーク&ブラック〈2ZT〉

全車

ヒートブルーコントラストレイヤリング&ブラック〈2ZV〉

MORIZO RR "Bespoke Build" | MORIZO RR

レッドスピネル&ブラック〈2TB〉

全車

ソニッククロム&ブラック〈2YH〉

全車

グラファイトブラックガラスフレーク〈223〉

全車

Photo：LBX MORIZO RR（AT車）　＝標準装備　＝メーカーオプション

INTERIOR COLOR LINEUP

インテリアカラー

ブラック 全車

ソリスホワイト* MORIZO RR "Bespoke Build"

オーカー* MORIZO RR "Bespoke Build"

ダークローズ* MORIZO RR "Bespoke Build"

オーナメント（フロントコンソール部）

マイクロジオメトリックパターンフィルム

＊Photo: LBX MORIZO RR "Bespoke Build"。 ＝標準装備

EQUIPMENT

レクサス LBX MORIZO RR 主要装備一覧表

●: 標準装備　△: メーカーオプション(ご注文時に申し受けます)　○: 設定あり(いずれかをお選びください)　□: ディーラーオプション

			LBX MORIZO RR			
					"Bespoke Build"	
			AT	MT	AT	MT
▌パフォーマンス						
ローンチコントロール			●	–	●	–
アクティブサウンドコントロール(ASC)	ANC-ASC		△＊1		●	
	ANC-ESE		●		–	
トルセン®LSD			●		●	
ドライブモードセレクト(SPORT/NORMAL)			●	–	●	–
レスポンス向上減衰構造(REDS:Response-Enhancing Damping Structure)付フロントアーム			●		●	
電子制御フルタイムAWD			●		●	
フロント:18インチアルミ構造4ポットキャリパー(高μパッド)+スリット入り スパイラルフィン式ベンチレーテッド2ピースディスクブレーキ		＊2	●		●	
リヤ:16インチモータオンキャリパー+ソリッドディスクブレーキ		＊2	●	–	●	–
リヤ:16インチアルミ対向2ポットキャリパー(高μパッド)+スリット入りベンチレーテッドディスクブレーキ		＊2	–	●	–	●
ブレーキキャリパー(フロント・リヤ)	イエロー	＊3	–		○	
	レッド	＊3	●		○	
電動パーキングブレーキ/ブレーキホールド			●	–	●	–
手動パーキングブレーキ			–	●	–	●
アルミペダル[アクセル・ブレーキ]			●	●クラッチペダル	●	●クラッチペダル
Direct Shift-8AT			●	–	●	–
6速iMT(インテリジェントマニュアルトランスミッション)			–	●	–	●
235/45R19 95Yタイヤ&19×8½J専用鍛造アルミホイール(スーパーグロスブラックメタリック塗装)		＊4	●		●	
▌セーフティ						
Lexus Safety System +	プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)		●		●	
	レーンディパーチャーアラート[LDA]		●		●	
	レーントレーシングアシスト[LTA]		●		●	
	レーダークルーズコントロール		●全車速追従機能付	●ブレーキ制御付	●全車速追従機能付	●ブレーキ制御付
	アダプティブハイビームシステム[AHS]		●		●	
	ドライバー異常時対応システム		●	–	●	–
	ロードサインアシスト[RSA]		●		●	
	発進遅れ告知機能[TMN]		●		●	
	プロアクティブドライビングアシスト[PDA]		●	–	●	–
ドライブレコーダー(前後方)			△＊5		△＊5	
ITS Connect			●＊6		●＊6	
ブラインドスポットモニター[BSM]/後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)/後方車両への接近警報			●＊5		●＊5	
セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)			●	–	●	–
安心降車アシスト(ドアオープン制御付)[SEA]			●		●	
パーキングサポートブレーキ(前後方静止物+後方接近車両+後方歩行者)[PKSB]		＊7	●	–	●	–
リヤクロストラフィックアラート[RCTA]+クリアランスソナー&バックソナー		＊7	–	●	–	●
ドライブスタートコントロール			●	–	●	–
パノラミックビューモニター(床下透過表示機能/カメラ洗浄機能付)		＊7	●		●	

EQUIPMENT

レクサス LBX MORIZO RR 主要装備一覧表

●: 標準装備　△: メーカーオプション（ご注文時に申し受けます）　○: 設定あり（いずれかをお選びください）　□: ディーラーオプション

			LBX MORIZO RR			
					“Bespoke Build”	
			AT	MT	AT	MT
セーフティ						
オートレベリング機能付LEDヘッドランプ（ロー・ハイビーム）			●		●	
オート電動格納式ドアミラー（運転席自動防眩・リバース連動チルトダウン・メモリー・ヒーター/LEDサイドターンシグナルランプ付）			●		●	
自動防眩インナーミラー			●		●	
機能装備						
デジタルキー		＊8	△		△	
パワーイージーアクセスシステム（運転席オートスライドアウェイ＆リターンメモリー機能）			●	—	●	—
プラスサポート用スマートキー（電子キー1個＋カードキー1個）			□	—	□	—
リモートエアコン		＊9	●	—	●	—
おくだけ充電®			●		●	
インテリア						
12.3インチTFT液晶式メーター（TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ）			●		●	
カラーヘッドアップディスプレイ（連動ステアリングスイッチ付）			●		●	
ディンプル本革ステアリング（ステアリングヒーター付）			●パドルシフト付	●	●パドルシフト付＊10	●＊10
本革シフトノブ			●ディンプル本革	●	●ディンプル本革	●
MORIZO RR本革シート（運転席・助手席シートヒーター付）			●		○＊11	
ウルトラスエード®シート（運転席・助手席シートヒーター付）			—		○＊12	
ドアアームレスト・ドアトリム オーナメント表皮	ウルトラスエード®		●		○＊12	
	L tex		—		○＊11	
インストルメントパネル	ウルトラスエード®		●		○＊12	
	L tex		—		○＊11	
フロントコンソール	ウルトラスエード®		●		○＊12	
	L tex		—		○＊11	
リヤコンソール	ウルトラスエード®		●	—	○＊12	—
	L tex		—	—	○＊11	—
レクサス クライメイト コンシェルジュ（運転席・助手席独立温度調整オートエアコン）			●		●	
フロントアームレスト/コンソールボックス（スライド式カップホルダー付）			●	—	●	—
ユーティリティボックス			—	●	—	●
“マークレビンソン” プレミアムサラウンドサウンドシステム			△＊1		●	
レクサスLBXサウンドシステム			●		—	
9.8インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）			●		●	
その他						
ETC2.0ユニット（VICS機能付）		＊13＊14	●		●	
通信用USB Type-C（センターコンソール前方1個）			●		●	
充電用USB Type-C	センターコンソール前方1個・センターコンソール下部1個・センターコンソール後部2個/照明付		●	—	●	—
	センターコンソール前方1個・センターコンソール後部2個/照明付		—	●	—	●
アクセサリーソケット（DC12V）	センターコンソール下部1個・ラゲージルーム内1個		●	—	●	—
	センターコンソール後部1個・ラゲージルーム内1個		—	●	—	●
寒冷地仕様（LEDリヤフォグランプ・ウインドシールドデアイサー等）		＊15	△		△	

全車標準装備

▌エクステリア
■ 専用グリル/漆黒メッキモール/専用バンパー（フロント・リヤ）/フェンダーアーチモール（カラード）/ロッカーモール（カラード）/ドアモール（ピアノブラック）/ドアウインドゥフレームモールディング（ブラックステンレス）/ドアベルトモール（ピアノブラック）
■ 大口径マフラーバッフル

▌パフォーマンス
■ エンジンアンダーカバー＆プロテクター（フルカバー［NACAダクト付］）
■ ヒルスタートアシストコントロール
■ チルト&テレスコピックステアリング
■ アクティブコーナリングアシスト［ACA］
■ パンク修理キット（スペアタイヤレス）

▌セーフティ
■ ABS（電子制動力配分制御付）/ブレーキアシスト/VSC/TRC
■ タイヤ空気圧警告表示（マルチインフォメーションディスプレイ表示付）
■ SRSエアバッグシステム（運転席・助手席エアバッグ/運転席・助手席サイドエアバッグ/運転席ニーエアバッグ/前後席カーテンシールドエアバッグ）
■ ELR3点式シートベルト（運転席・助手席：テンションリデューサー・プリテンショナー・フォースリミッター機構付/後左右席：プリテンショナー・フォースリミッター機構付）
■ 後左右席ISOFIXチャイルドシート固定用アンカー（i-Size対応）＆トップテザーアンカー＊16
■ LEDクリアランスランプ（デイタイムランニングライト機能付）/LEDフロントターンシグナルランプ
■ フルLEDリヤコンビネーションランプ（テール・ストップ・バックアップ・ターン）
■ LEDハイマウントストップランプ
■ 雨滴感応間欠式フロントワイパー
■ ウインドシールドガラス（UVカット機能付/遮音タイプ）
■ フロントドアガラス（IR・UVカット・撥水機能付/遮音タイプ）
■ リヤドア・バックガラス（UVカット・プライバシー機能付）

▌機能装備
■ インテリアイルミパッケージ　マルチカラー（前席足元/ドアトリム/フロントコンソールトレイ）
■ e-ラッチ（アウトサイドドアハンドル・インサイドドアハンドル）
■ スマートエントリー＆スタートシステム（電子キー2個＋カードキー1個/バックドア連動）
■ 車速感応式オートパワードアロック（衝撃感知ドアロック解除システム付）

▌インテリア
■ 運転席8Way調整式パワースポーツシート（ポジションメモリー/電動ランバーサポート付）
■ 助手席4Way調整式マニュアルスポーツシート
■ フロントヘッドレスト（上下前後調整式）・リヤヘッドレスト（上下調整式）
■ 後席6：4 分割可倒式シート
■ ナノイーX
■ クリーンエアフィルター（花粉除去・脱臭機能付）
■ 地上デジタルTVチューナー＆アンテナ
■ パワーバックドア（挟み込み防止機能付）

▌その他
■ イモビライザー＆侵入センサー付オートアラーム（国土交通省認可品）
■ G-Link（初度登録日から3年間無料）＊9
ヘルプネット®（エアバッグ連動タイプ）/レクサスオーナーズデスク/レクサス緊急サポート24/G-Security/コネクティッドナビ/エージェント　等

＊1. “マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムを装着した場合、アクティブサウンドコントロール（ANC-ASC）が同時装着となります。
＊2. ブレーキ性能を高めたため、ブレーキノイズやブレーキダストが出やすく、ブレーキパッドの寿命が早い傾向にあります。また、パッドの貼り付きが発生することがあります。スポーツ走行を重視した設計のため、低温、雪、水などの影響で効きが低下する場合があります。あらかじめご了承ください。
＊3. 使用条件によっては塗装の色味の変化や剥がれが発生する可能性があります。あらかじめご了承ください。
＊4. 金属製のチェーンを装着することはできません。 ディーラーオプションのオートソック（布製チェーン）を推奨いたします。 詳しくはレクサス販売店におたずねください。
＊5. 周辺車両接近時サポート（録画機能・通報提案機能）の録画機能は、ドライブレコーダー（前後方）を装着した場合に作動します。
＊6. ITS Connectは非装着も選択できます。
＊7. 字光式ナンバープレートは装着できません。
＊8. ご利用にはG-Linkとデジタルキー（オプションサービス）のご契約が必要です。デジタルキーは、初度登録日から3年間無料で、その後は550円/月（税込）の有料オプションサービスとなります。ご利用には別途デジタルキーアプリのインストールが必要です。デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧 は、こちらのURLよりご確認ください（ https://toyota.jp/digital_key/notes.html）。
＊9. ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。G-Link基本利用料は初度登録日から3年間無料。無料期間終了後（有料）につきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは販売店におたずねください。
＊10. ステアリング&シフトノブ色のソリスホワイトまたはオーカーを選択した場合、ステアリングはディンプルなしの本革となります。
＊11. MORIZO RR本革シートを選択した場合、ドアアームレスト・ドアトリムオーナメント表皮・インストルメントパネル・フロントコンソール・リヤコンソール（AT）はL texとなります。
＊12. ウルトラスエード®シートを選択した場合、ドアアームレスト・ドアトリムオーナメント表皮・インストルメントパネル・フロントコンソール・リヤコンソール（AT）はウルトラスエード®となります。
＊13. ETC2.0ユニットは、今後新たに追加されるサービスおよびシステム変更には対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。また、セットアップ費用が別途必要となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
＊14. 一般道の信号待ち発進準備案内に対応しています。対象路線の対象交差点にてサービスを受けられます。詳しくはVICSセンターにおたずねください。
＊15. 寒冷地仕様では寒冷地での使用を考慮した装備の充実を図っています。また、北海道地区は寒冷地仕様が標準装備となります。
＊16. チャイルドシートは汎用ISOFIX対応チャイルドシート（新保安基準適合）のみ使用できます。それ以外のチャイルドシートは、シートベルトでの固定となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※180km/hでスピードリミッターが作動します。
※「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。
※“Bespoke Build”はグレード名称ではありません。

SPECIFICATIONS

レクサス LBX MORIZO RR 主要諸元表

			LBX MORIZO RR			
					“Bespoke Build”	
			8AT（AWD）	6MT（AWD）	8AT（AWD）	6MT（AWD）
車両型式 ＊1			4BA-GAYA16-AWZAZ	4BA-GAYA16-AWFAZ	4BA-GAYA16-AWZAZ	4BA-GAYA16-AWFAZ
寸法						
全長		mm	4,190			
全幅		mm	1,840			
全高		mm	1,535			
ホイールベース		mm	2,580			
トレッド	前	mm	1,580			
	後	mm	1,585			
最低地上高＊2		mm	150			
最小回転半径		m	5.4			
室内長＊2		mm	1,820			
室内幅＊2		mm	1,445			
室内高＊2		mm	1,195			
重量						
車両重量		kg	1,470＊3	1,440＊3	1,480	1,450
車両総重量		kg	1,745＊3	1,715＊3	1,755	1,725
定員						
乗車定員		名	5			
性能						
燃料消費率（国土交通省審査値）	WLTCモード	km/ℓ	10.7	12.5	10.7	12.5
	市街地モード	km/ℓ	7.1	9.2	7.1	9.2
	郊外モード	km/ℓ	11.2	12.9	11.2	12.9
	高速道路モード	km/ℓ	13.2	14.5	13.2	14.5
主要燃費改善対策			直噴エンジン、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング			
エンジン						
型式			G16E-GTS			
種類			直列3気筒インタークーラーターボ			
使用燃料			無鉛プレミアムガソリン			
総排気量		ℓ	1.618			
内径×行程		mm	87.5×89.7			
最高出力［NET］		kW（PS）/r.p.m.	224（304）/6,500			
最大トルク［NET］		N・m（kgf・m）/r.p.m.	400（40.8）/3,250～4,600			
燃料供給装置			筒内直接＋ポート燃料噴射装置（D-4ST）			
燃料タンク容量		ℓ	50			

SPECIFICATIONS

レクサス LBX MORIZO RR 主要諸元表

		LBX MORIZO RR			
				“Bespoke Build”	
		8AT（AWD）	6MT（AWD）	8AT（AWD）	6MT（AWD）
駆動装置					
駆動方式		4輪駆動方式			
トランスミッション		Direct Shift-8AT	6速iMT	Direct Shift-8AT	6速iMT
第1速		4.435	3.538	4.435	3.538
第2速		2.809	2.238	2.809	2.238
第3速		1.933	1.535	1.933	1.535
第4速		1.497	1.162	1.497	1.162
第5速		1.266	1.081	1.266	1.081
第6速		1.000	0.902	1.000	0.902
第7速		0.793	–	0.793	–
第8速		0.650	–	0.650	–
後退		3.590	3.831	3.590	3.831
減速比	前	3.329	第1速～第4速：4.058、第5速～第6速：3.450 /後退：3.450	3.329	第1速～第4速：4.058、第5速～第6速：3.450 /後退：3.450
	後	2.277			
その他装置					
サスペンション	前	マクファーソンストラット			
	後	ダブルウイッシュボーン			
ブレーキ 前 / 後		ベンチレーテッドディスク /ソリッドディスク	ベンチレーテッドディスク /ベンチレーテッドディスク	ベンチレーテッドディスク /ソリッドディスク	ベンチレーテッドディスク /ベンチレーテッドディスク

＊1. 車両型式の末尾に “Bespoke Build” は（B）が付きます。

＊2. 社内測定値。

＊3. “マークレビンソン” プレミアムサラウンドサウンドシステムを装着した場合、10kg増加します。

※燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。

※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値（自工会調べ）となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ（https://lexus.jp/request/zeisei）をご確認、またはレクサス販売店におたずねください。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値　■製造事業者：トヨタ自動車株式会社

見積シミュレーションはこちら >

PRICE LIST

レクサスLBX MORIZO RR 価格表

●: 標準装備　○: 設定あり(いずれかをお選びください)　(　)内は消費税抜き価格

■ 車両価格表

		LBX MORIZO RR	
			"Bespoke Build"
メーカー希望小売価格 (消費税抜き)＊1	8AT(AWD)	6,500,000円 (5,909,091円)	7,200,000円 (6,545,455円)
	6MT(AWD)	6,500,000円 (5,909,091円)	7,200,000円 (6,545,455円)

■ **メーカーオプション価格表**

▮ボディカラー			
ヒートブルーコントラストレイヤリング&ブラック〈2ZV〉		165,000円 (150,000円)	●
グラファイトブラックガラスフレーク〈223〉		−77,000円 (−70,000円)	●
▮エクステリア			
イエローブレーキキャリパー(フロント・リヤ)	＊2	—	○
▮セーフティ			
ドライブレコーダー(前後方)		42,900円(39,000円)	
ITS Connect		● 非装着の場合−27,500円(−25,000円)	
▮機能装備			
デジタルキー	＊3	33,000円(30,000円)	
▮インテリア			
ウルトラスエード®シート(運転席・助手席シートヒーター付)		—	○
"マークレビンソン"プレミアムサラウンドサウンドシステム+アクティブサウンドコントロール(ANC-ASC)		257,400円(234,000円)	●
▮その他			
寒冷地仕様(LEDリヤフォグランプ・ウインドシールドデアイサー等)	8AT(AWD)	31,900円(29,000円)	
	6MT(AWD)	29,700円(27,000円)	

＊1. 価格にはオプション価格は含まれません。北海道地区の価格には寒冷地仕様の価格が別途加算されます。
＊2. 使用条件によっては塗装の色味の変化や剥がれが発生する可能性があります。あらかじめご了承ください。
＊3. ご利用にはG-Linkとデジタルキー(オプションサービス)のご契約が必要です。デジタルキーは、初度登録日から3年間無料で、その後は550円/月(税込)の有料オプションサービスとなります。ご利用には別途デジタルキーアプリのインストールが必要です。
デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキーの動作確認済スマートフォンの一覧 は、こちらのURLよりご確認ください(https://toyota.jp/digital_key/notes.html)。
※価格はメーカー希望小売価格<'25年5月現在のもの>で参考価格です。価格はレクサス販売店が独自に定めていますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※価格はパンク修理キット付の価格です。
※保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。
※全車、ドライバー以外のジャッキツールセットはディーラーオプションとなります。

見積シミュレーションはこちら >

PRICE LIST

レクサスLBX MORIZO RR 価格表

■ リサイクル料金　自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	9,550円	2,800円	ー	130円	290円	12,770円

※リサイクル料金は'25年5月時点の金額。　※リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者（譲渡人）は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者（譲受人）からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

INDEX、P19、P20

Photo：LBX MORIZO RR（AT車）。
ボディカラーはホワイトノーヴァガラスフレーク&ブラック〈2ZT〉。

P02

Photo：開発車両のため実際の仕様と異なります。

P17

Photo：LBX MORIZO RR（AT車）。
ボディカラーはソニッククロム&ブラック〈2YH〉。

P18

Photo：LBX MORIZO RR（AT車）。
ボディカラーはホワイトノーヴァガラスフレーク&ブラック〈2ZT〉。
ドライブレコーダー（前後方）はメーカーオプション。

P22

Photo：LBX MORIZO RR（AT車）。
ドライブレコーダー（前後方）はメーカーオプション。

P38

Photo：LBX MORIZO RR "Bespoke Build"（AT車）。
ボディカラーはソニッククロム&ブラック〈2YH〉。
インテリアカラーはメインカラー（オーカー）。
イエローブレーキキャリパー（フロント・リヤ）を装着。

※写真の一部は合成です。
※室内写真には機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルが含まれています。
※室内写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。
※ナビゲーション画面および一部のディスプレイは合成です。
※装備および機能紹介の写真の一部はイメージです。
※一部の画像は海外仕様など、実際の仕様と異なる場合があります。
※Apple CarPlay / Android Auto™をご利用の際は通信料が発生します。契約携帯電話会社の料金プランなどをご確認の上ご利用ください。
※G-Linkセンターとは、車両へのコネクティッドサービス専用に構築したデータセンターのことです。
※G-Linkは、新車・CPO（レクサス認定中古車）をご購入いただいたお客さまに限り、ご提供いたします。ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。G-Link基本利用料は、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後のG-Link契約、手続きにつきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは販売店におたずねください。G-Linkは、LTE（Long Term Evolution）通信を利用しており、電波の届かない場所ではご利用になれません。G-Linkはトヨタコネクティッド（株）およびトヨタ自動車（株）が提供するサービスです。
※ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)は、G-Link無料利用期間終了後、G-Linkを契約されない場合はナビ機能がご利用いただけません。
※シートの操作方法については、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。
※本革シートの一部に合成皮革を使用しています。
※バージョンおよびシートマテリアルにより、シート各部の素材や色が異なります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、タイヤ空気圧警告表示、スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ディーラーオプション）の電波およびおくだけ充電®の充電動作が医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。タイヤ空気圧警告表示については、車両左側、前後のホイールハウス内に搭載された発信アンテナから約45cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ディーラーオプション）については、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。おくだけ充電のご使用にあたっては、医師とよくご相談ください。詳しくはレクサス販売店にご相談ください。
※生産状況によっては受注できない可能性がございます。詳しくはレクサス販売店にお問い合わせください。

LBX MORIZO RRは「セーフティ・サポートカーS<ワイド>」です。

セーフティ・サポートカーS<ワイド>（サポカーS<ワイド>）は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキ［対歩行者・対車両］、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトなどの安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

■ Lexus Safety System ＋ / パーキングサポートブレーキ［PKSB］※MT車には装備されません。

ABBREVIATION

■ ABS: Anti-lock Brake System
■ AHS: Adaptive High-beam System
■ ANC: Active Noise Control
■ ASC: Active Sound Control
■ AWD: All Wheel Drive
■ BSM: Blind Spot Monitor
■ EPS: Electric Power Steering
■ ESE: Engine Sound Enhancement
■ FCTA: Front Cross Traffic Alert
■ LCA: Lane Change Assist
■ LDA: Lane Departure Alert
■ LTA: Lane Tracing Assist
■ OTA: Over The Air
■ PDA: Proactive Driving Assist
■ PKSB: Parking Support Brake
■ QLS: Quantum Logic Surround
■ RSA: Road Sign Assist
■ SEA: Safe Exit Assist
■ SRS: Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）
■ TMN: Traffic Movement Notification
■ TRC: Traction Control
■ VSC: Vehicle Stability Control
■ VVT-iE: Variable Valve Timing-intelligent by Electric motor（電動連続可変バルブタイミング機構〈吸気側〉）

TRADEMARK

■ ウルトラスエード®は東レ株式会社の登録商標です。
■「PERFORMANCE DAMPER /パフォーマンスダンパー」はヤマハ発動機（株）の登録商標です。
■ トルセン®、TORSEN®は（株）ジェイテクトの登録商標です。
■ G-Linkは東京ガス株式会社の登録商標で、使用許諾を受けて使用しています。
■ "ヘルプネット®" は（株）日本緊急通報サービスの登録商標です。
■ Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
■ AppleおよびAppleロゴ、Apple CarPlay、iPhoneは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。App Storeは Apple Inc.のサービスマークです。
■ Android、Android Auto™は、Google LLCの商標です。
■ Bluetooth®はBluetooth SIG,Inc.の商標です。
■ マークレビンソン、Quantum Logic™およびクラリファイ™はハーマンインターナショナルインダストリーズ社の商標です。
■ ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。
■「おくだけ充電®」、「おくだけ充電」ロゴは株式会社NTTドコモの登録商標です。
■ タッチトレーサーは、株式会社東海理化電機製作所の登録商標です。
■ nanoe、ナノイーおよびnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。
■ "LEXUS" " VVT-iE" "VSC" "TRC" はトヨタ自動車（株）の商標です。
■「ITS Connect」は、ITS Connect推進協議会の登録商標です。